

令和5年度

敦賀市公共施設の現況報告

令和6年3月

総務部契約管理課

公有財産マネジメント推進室

- 本報告は、本市の公共施設の現況を明らかにするため、令和4（2022）年度末時点のデータから作成しています。
- 令和4（2022）年3月に策定した敦賀市公共施設等総合管理計画における建築物と、その後整備された建築物を対象としています。
- **市の概要、公共施設の概要、施設類型別の公共施設の概要**の3章構成です。
- 端数処理により、表中に記載の個別値と合計値が一致しない場合があります。
- 維持管理経費や財政負担額は、市全体の額は工事請負費を含む額で記載しています。施設毎の額は経常的に支出している額で施設間比較を行いたいため、工事請負費を含まない額で記載しています。

目次

第1章 敦賀市の概要.....	1
1 人口.....	1
2 財政.....	2
(1) 歳入の実績と見通し.....	2
(2) 歳出の実績と見通し.....	3
第2章 公共施設の概要.....	4
1 保有状況.....	4
(1) 保有量.....	4
(2) 前年度との比較.....	5
(3) 今後の見通し.....	5
2 年度別整備状況.....	6
3 老朽化の度合い.....	7
4 県内他市との比較.....	8
(1) 保有量.....	8
(2) 機能別の保有量.....	9
(3) 老朽化率.....	10
5 利用者数.....	11
6 維持管理経費.....	12
7 実コスト額（財政負担額）.....	14
(1) 財源内訳.....	14
(2) 実コスト額の大きい施設.....	14
(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設.....	15
第3章 施設類型別の公共施設の概要.....	16
1 行政系施設.....	17
(1) 施設一覧.....	17
(2) コスト状況.....	17
(3) 利用状況.....	18
2 学校教育系施設.....	19
(1) 施設一覧.....	19
(2) コスト状況.....	20
(3) 利用状況.....	21
(4) 今後の事業見込み.....	21
3 子育て支援施設.....	22
(1) 施設一覧.....	22
(2) コスト状況.....	23
(3) 利用状況.....	25

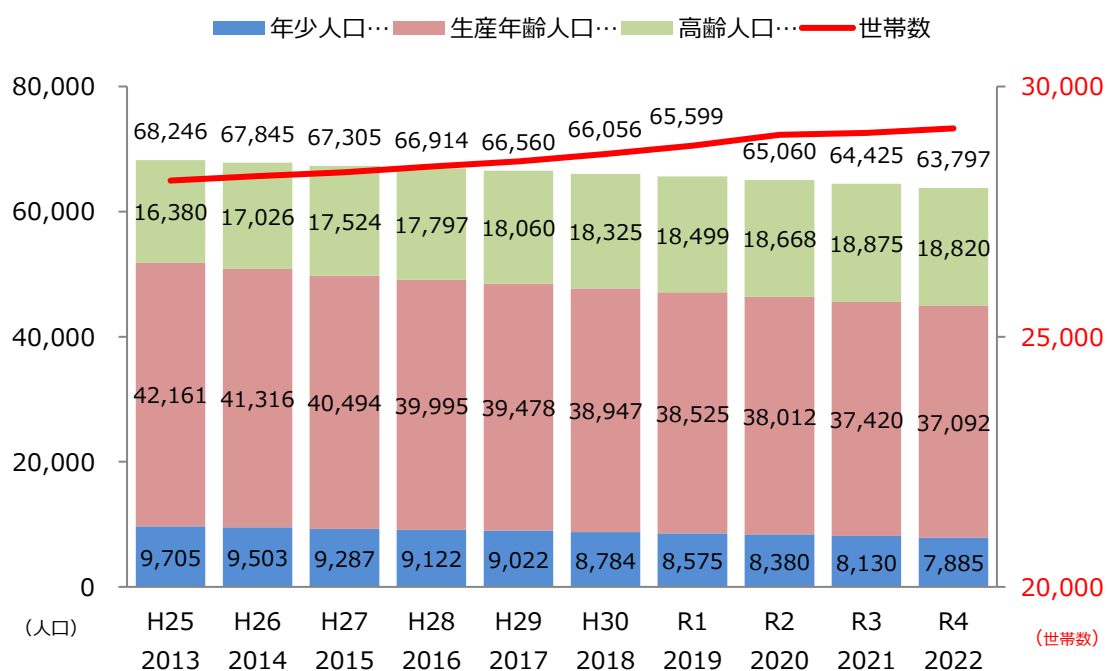
4	市民文化系施設	27
	(1) 施設一覧	27
	(2) コスト状況.....	27
	(3) 利用状況	28
5	社会教育系施設	30
	(1) 施設一覧	30
	(2) コスト状況.....	30
	(3) 利用状況	31
6	スポーツ・レクリエーション系施設.....	32
	(1) 施設一覧	32
	(2) コスト状況.....	33
	(3) 利用状況	34
7	産業系施設.....	36
	(1) 施設一覧	36
	(2) コスト状況.....	36
8	保健・福祉施設	37
	(1) 施設一覧	37
	(2) コスト状況.....	37
	(3) 利用状況	38
9	公営住宅	39
	(1) 施設一覧	39
	(2) コスト状況.....	39
	(3) 利用状況	40
10	医療施設・市民病院.....	41
	(1) 施設一覧	41
	(2) コスト状況.....	41
	(3) 利用状況	42
11	供給処理施設	43
	(1) 施設一覧	43
	(2) コスト状況.....	43
	(3) 利用状況	44
	(4) 今後の事業見込み.....	44
12	その他施設	45
	(1) 施設一覧	45
	(2) コスト状況.....	46
	(3) 利用状況	46

第1章 敦賀市の概要

1 人口

- ・ 本市の人口は、平成23（2011）年の69,170人をピークに減少に転じ、令和4（2022）年では63,797人となっています。
- ・ 令和3年までは、年少人口（0－14歳）、生産年齢人口（15－64歳）が減少する一方、高齢人口（65歳以上）は増加していましたが、令和4年では、全ての年齢区分で人口が減少しています。
- ・ 世帯数は増加しており、1世帯当たりの人数が減少していることが分かります。

図表1-1 人口・世帯数の推移



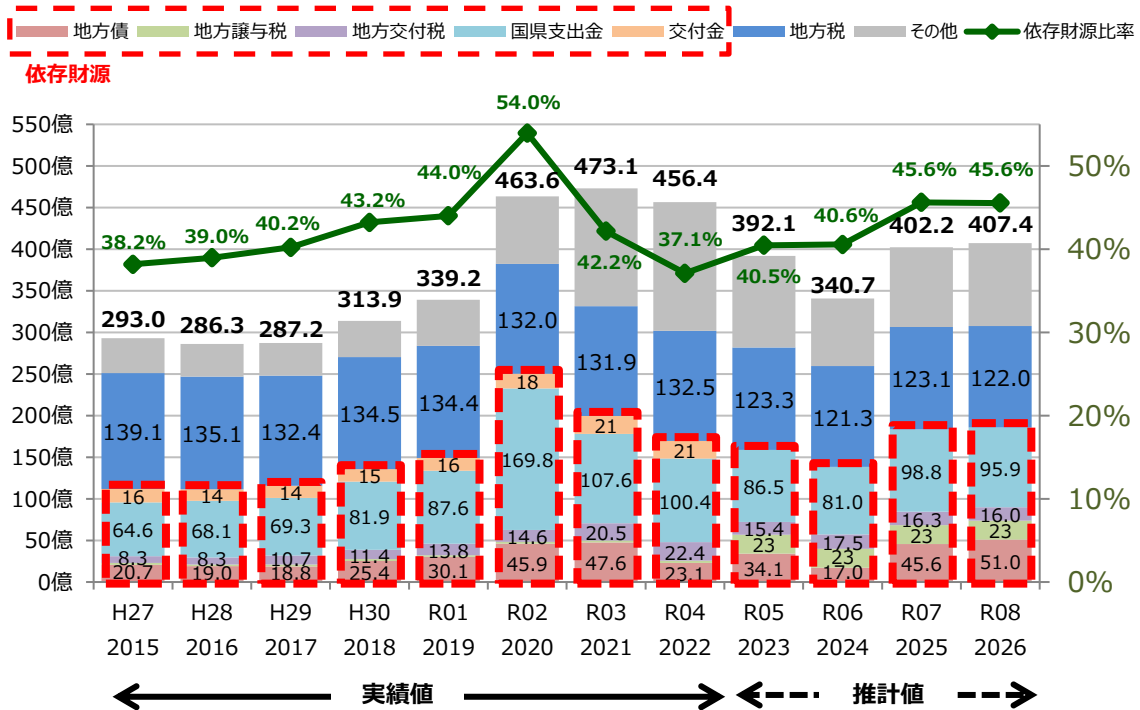
※ 令和4（2022）年9月末時点の敦賀市統計情報による

2 財政

(1) 歳入の実績と見通し

- ・ 近年歳入総額は減少傾向にありましたが、平成29（2017）年度から増加に転じ、令和4（2022）年度は456.4億円で、過去10年間で最高だった前年度よりもわずかに減少しました。
- ・ これは、市庁舎及び角鹿小中学校の建設工事の完了により、地方債の歳入が令和3（2021）年度に比べて減少したことが主な要因です。
- ・ 市税は前年度とほぼ同額でしたが、今後は減少が続く見込みです。

図表1-2 歳入総額及び内訳の推移と見通し

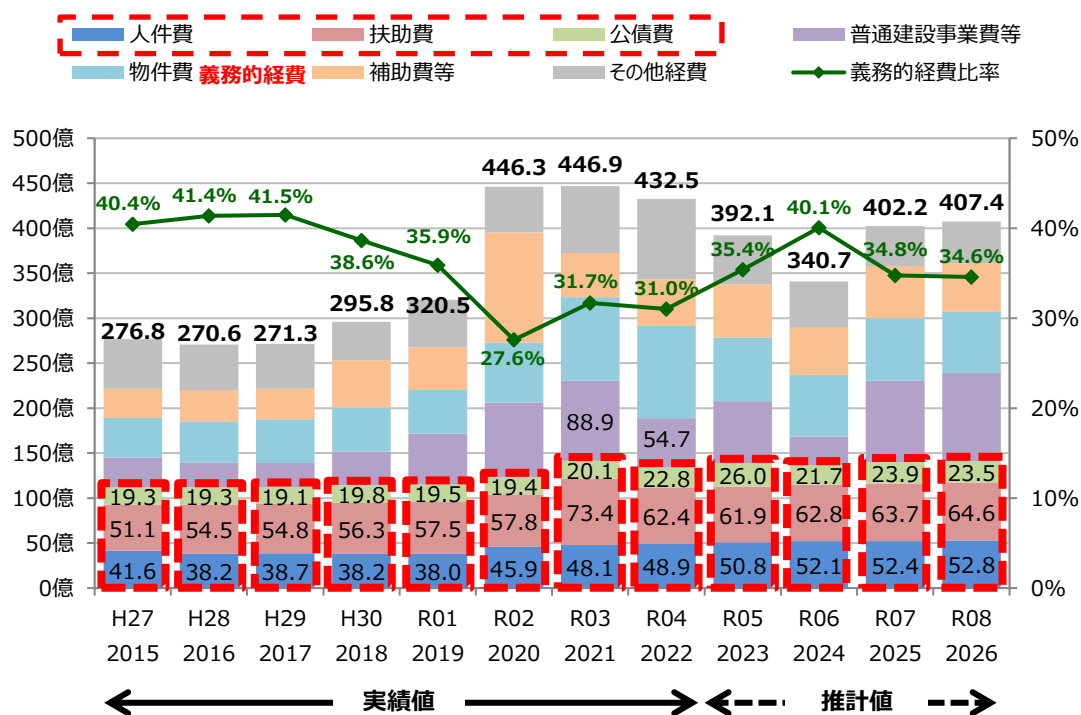


※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は令和4年2月公表の敦賀市中期財政計画（一般会計分）の見通しによる

(2) 歳出の実績と見通し

- ・ 歳出総額も減少傾向にありましたが、歳入総額と同じく平成29（2017）年度から増加に転じ、令和4（2022）年度は432.5億円で、歳入と同様に過去10年間で最高だった前年度よりもわずかに減少しました。
- ・ これは、令和3（2021）年度に大規模プロジェクトであった市庁舎の本体建設工事が終了したため、普通建設事業費等の歳出が令和3（2021）年度に比べて減少したことが主な要因です。
- ・ 今後は、令和5（2023）年度の最終処分場の整備、令和7（2025）年度の新清掃センターの整備のため、普通建設事業費等が上昇していくと想定されます。

図表1-3 歳出総額及び内訳の推移と見通し



※ 実績値は各年度の普通会計の決算統計、推計値は令和4年2月公表の敦賀市中期財政計画（一般会計分）の見通しによる

第2章 公共施設の概要

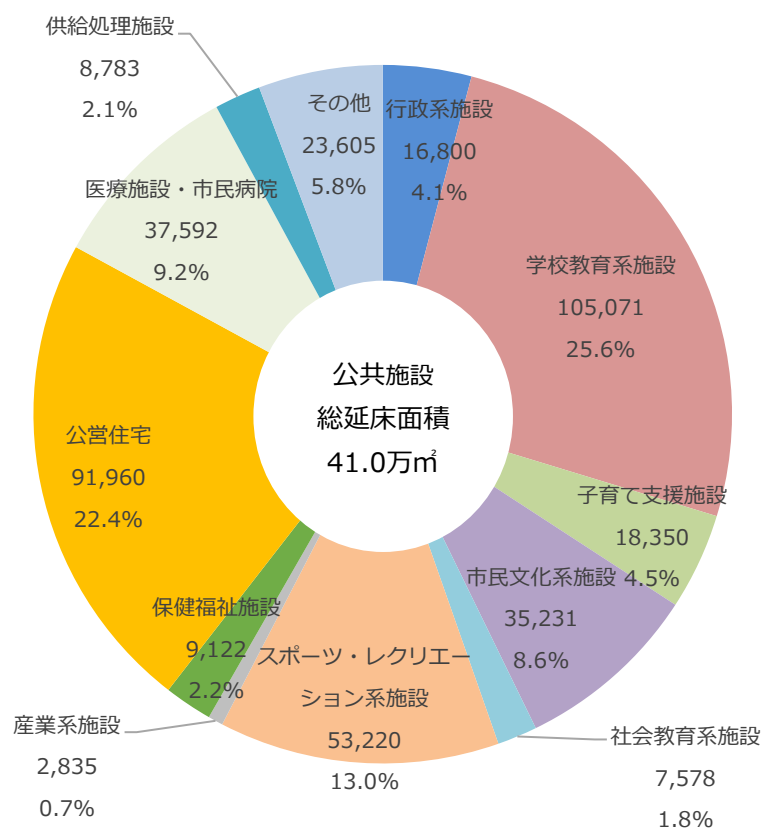
1 保有状況

(1) 保有量

- ・ 173施設、537棟、410,147㎡の公共施設を有しています。

図表1-4 公共施設の保有量

施設類型	施設数	建物数	延床面積	構成比
行政系施設	6	25	16,800	4.1%
学校教育系施設	22	118	105,071	25.6%
子育て支援施設	36	54	18,350	4.5%
市民文化系施設	16	22	35,231	8.6%
社会教育系施設	9	14	7,578	1.8%
スポーツ・レクリエーション系施設	31	76	53,220	13.0%
産業系施設	2	2	2,835	0.7%
保健福祉施設	4	10	9,122	2.2%
公営住宅	11	144	91,960	22.4%
医療施設・市民病院	6	13	37,592	9.2%
供給処理施設	4	15	8,783	2.1%
その他	26	44	23,605	5.8%
総計	173	537	410,147	-



(2) 前年度との比較

- 令和4（2022）年9月に敦賀市知育・啓発施設（ちえなみき）（765㎡）が、11月に角鹿小学校サブアリーナ（847㎡）が完成しました。
- 施設数が1減少しているのは、敦賀市知育・啓発施設の新築したこと、敦賀南小学校校区の南児童クラブを第2南児童クラブに統合したこと、旧金ヶ崎団地を除却したことの増減合計によるものです。
- 建物数が6減少しているのは、上記の施設数減に加え、桜ヶ丘住宅を除却したこと等によるものです。

図表1-5 前年度との比較

項目	増減	主な要因
施設数	△1	南地区の児童クラブの統合、敦賀市知育・啓発施設の建築、旧金ヶ崎団地の除却
建物数	△6	角鹿小学校サブアリーナの新築、柴田氏庭園整備に伴う減少、旧金ヶ崎団地及び桜ヶ丘団地の一部の除却
延床面積（㎡）	△222	

(3) 今後の見通し

- 令和5（2023）年度中に最終処分場工事が完了する予定です。
- その後は、新清掃センター及び新給食センターの整備を控えています。

図表1-6 主なプロジェクト予定

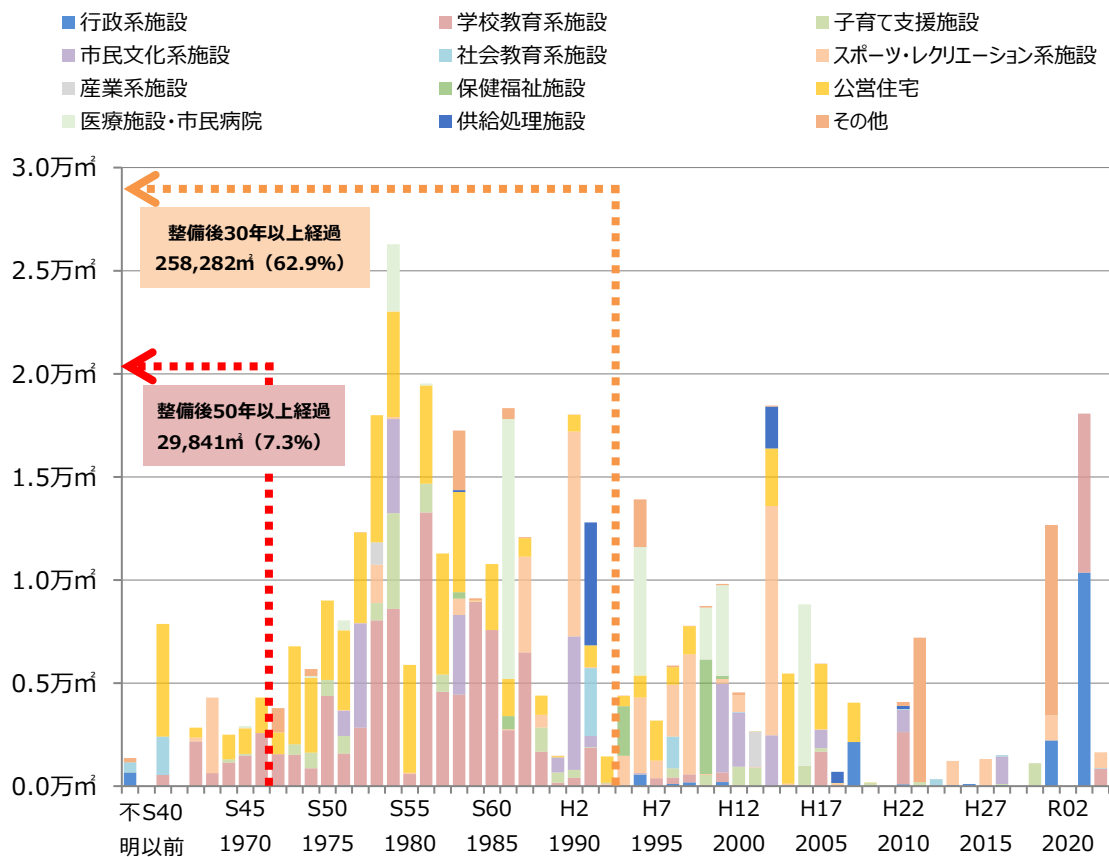
施設	内容	延床面積（㎡）	完成時期（目標年度含む）
最終処分場	移転建替	5,600	令和5（2023）年度
新清掃センター	建替	未定	令和8（2026）年度
新給食センター	移転建替	未定	令和9（2027）年度

- ※ 増減面積及び完成時期については現時点での見込みのものであり、確定したものではない
 ※ 最終処分場は、被覆型上屋の新設分のもの

2 年度別整備状況

- ・ 公共施設 410,147㎡のうち、258,282㎡が整備後30年以上を経過しており、これは公共施設の62.9%に当たります。
- ・ これらの施設は長寿命化のための大規模改修を行っていない施設も多く、今後10～20年程度で大規模改修又は建替を行うことが想定され、厳しい財政事情の中で対応が迫られることになります。
- ・ また、29,841㎡が整備後50年以上を経過しており、これは公共施設の7.3%に当たります。

図表1-7 年度別の整備状況

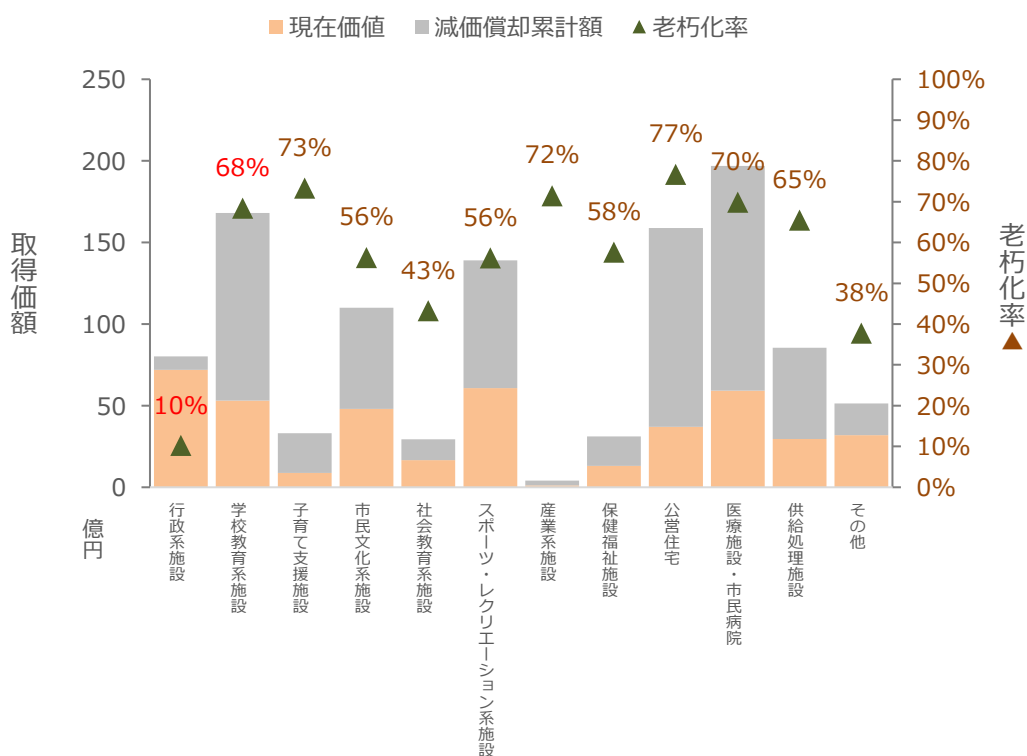


※ 解体除却が完了した建物については、その時点で過年度の建築分からも除却している

3 老朽化の度合い

- ・ 新地方公会計制度の開始に伴い整備した固定資産台帳の情報から、老朽化率を算出したところ、経年により公営住宅（77%）、子育て支援施設（73%）、産業系施設（72%）、医療施設・市民病院（70%）の順に老朽化が進んでいました。
- ・ 市庁舎及び角鹿小中学校を新築し、それぞれの旧建物を解体したことから、行政系施設は老朽化率が59%から10%に、学校教育系施設は83%から68%へ減少しました。

図表 1－8 施設類型別の老朽化率



※ 令和3（2021）年度末の固定資産台帳から算出のため、新庁舎や角鹿小中学校の施設を含む

（参考 老朽化率）

老朽化率 = 減価償却累計額 / 取得価額 で算出。

金額情報から算出される比率で、大規模改修や設備更新にかかった費用等も反映されるため、経過年数だけでは分からない実際の施設状態を表す指標として活用できる。

例 20年前に100万円の施設建設・減価償却累計額40万円の場合

$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / 100 \text{万円} = \underline{40\%}$$

この施設で直近年度に20万円の改修を行った場合

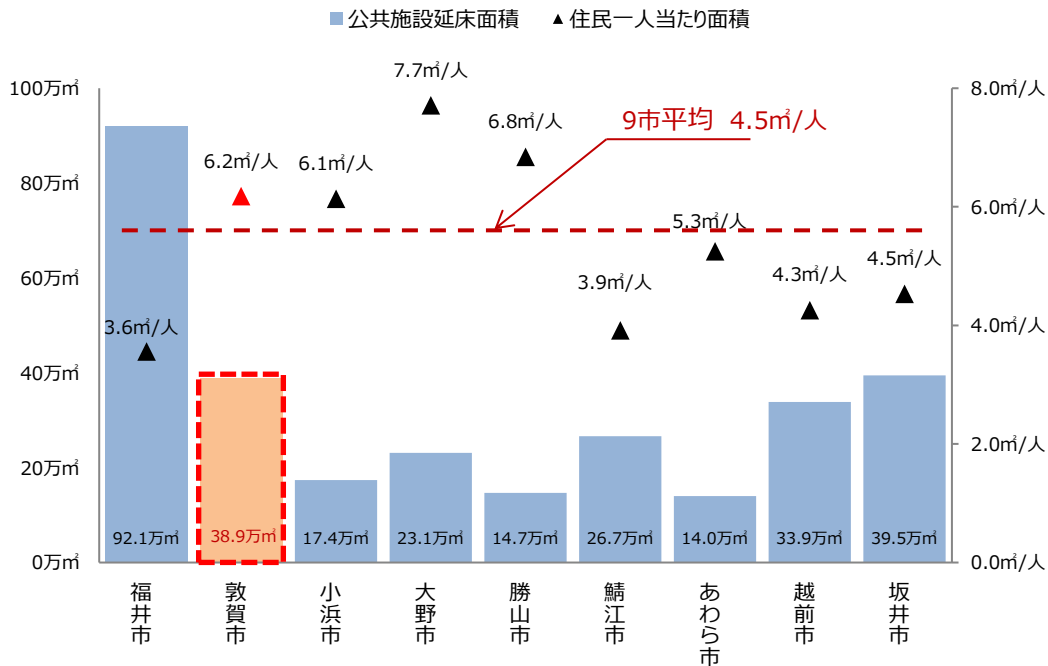
$$\text{老朽化率} = 40 \text{万円} / (100 \text{万円} + 20 \text{万円}) \approx \underline{33\%} \leftarrow \text{改修により老朽化率が低下}$$

4 県内他市との比較

(1) 保有量

- ・ 市民一人当たりの延床面積は、県内9市の平均が4.5㎡/人に対し、本市は6.2㎡/人で、多くの施設を保有しています。

図表1-9 県内9市との公共施設の延床面積の比較

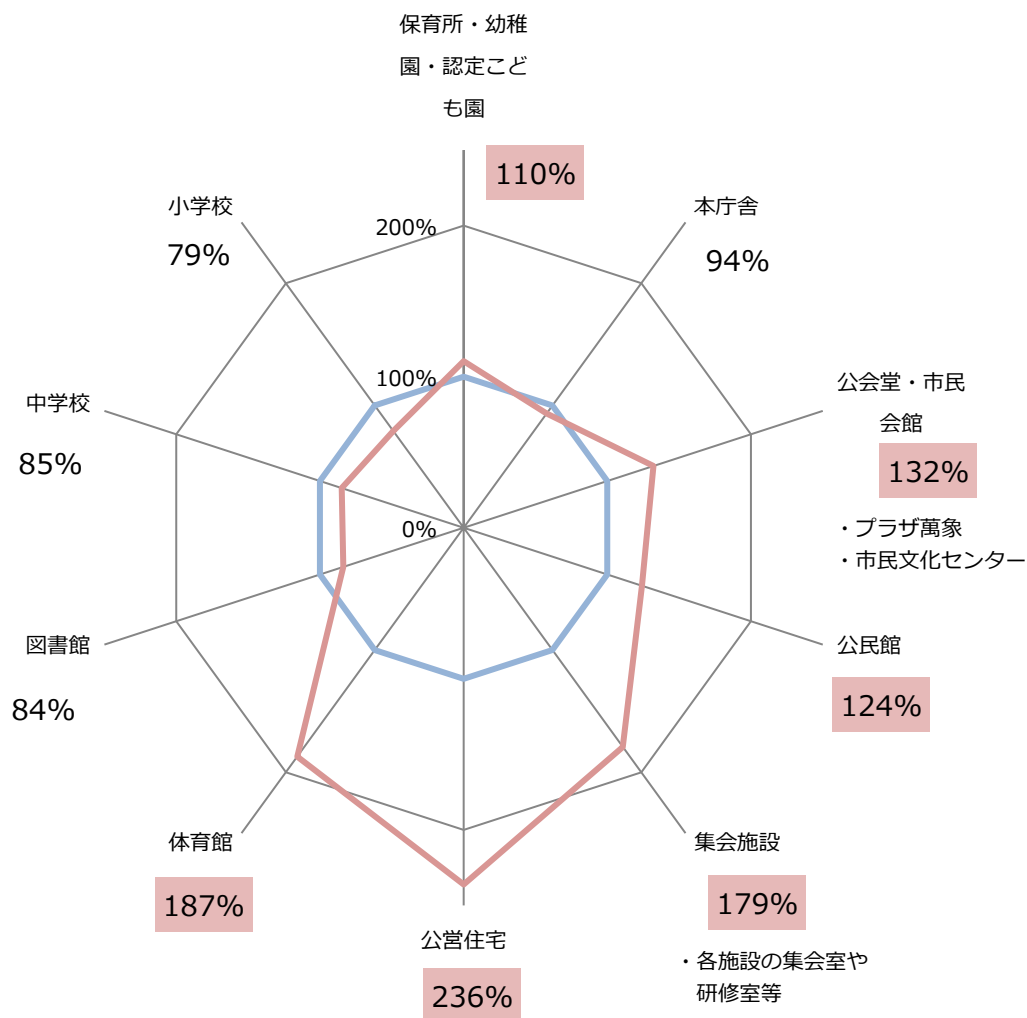


- ※ 令和3（2021）年度の公共施設状況調経年比較表（総務省）と令和4（2022）年福井県の人口推計による比較
- ※ 調査対象の違いにより、前ページまでの41.0万㎡とは一致しない
- ※ 公共施設状況調経年比較表の調査基準日が令和3年3月31日のため、令和3（2021）年度に新築した市庁舎や同年度に開校した角鹿小中学校の施設は含まない

(2) 機能別の保有量

- ・ 市民一人当たりの機能別の延床面積（—）を比較すると、公営住宅、体育館、集会施設、公会堂・市民会館、公民館、保育園・幼稚園・認定こども園の施設で県内9市の平均（—）よりも多くの延床面積を保有しています。

図表1-10 県内9市との同一機能の延床面積の比較



※ 令和3（2021）年度の公共施設状況調経年比較表（総務省）と令和4（2022）年福井県の人口推計による比較

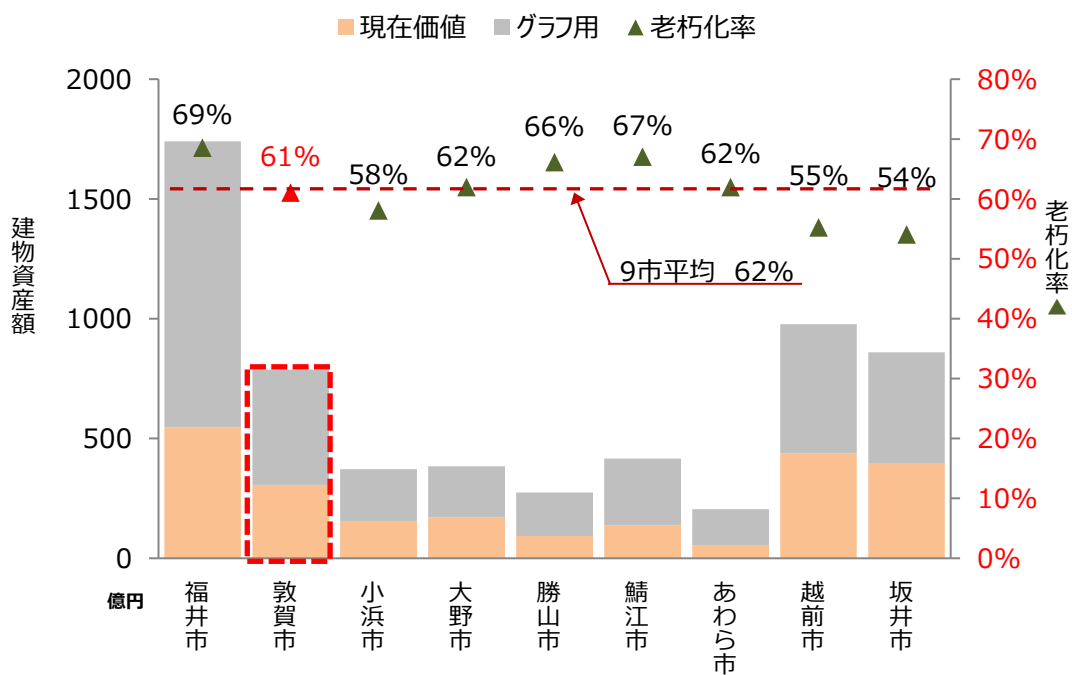
※ 統計の記載要領により、重複して計上されている施設がある

※ 公共施設状況調経年比較表の調査基準日が令和3年3月31日のため、令和3（2021）年度に新築した市庁舎や同年度に開校した角鹿小中学校の施設は含まない

(3) 老朽化率

- ・ 新地方公会計制度に伴い整備された各市の貸借対照表から建物資産の老朽化率を算出したところ、県内平均62%に対し本市は61%で、ほぼ平均値となりました。
- ・ いずれの市も50%を超えており、老朽化が進む公共施設対策は全市共通の課題であることが分かります。

図表1-11 県内9市との建物資産の老朽化率の比較



※ 令和3年度決算における一般会計等貸借対照表による比較

※ 現在価値は事業用資産の建物額－建物減価償却累計額で、老朽化率は建物減価償却累計額／建物額で算出

5 利用者数

- 令和4（2022）年度の公共施設利用者数は2,355,801人でした。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館措置等の影響から、利用者数が減少していましたが、医療施設・市民病院を除き、徐々に回復傾向にあります。

図表1-12 施設類型別の利用者数

施設類型	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	回復率
行政系施設	118,458	88,671	96,878	110,209	93.04%
子育て支援施設	199,318	77,701	84,810	107,945	54.16%
市民文化系施設	429,866	164,419	243,571	251,072	58.41%
社会教育系施設	221,050	152,575	160,893	161,581	73.10%
スポーツ・レクリエーション系施設	1,211,041	692,786	764,723	※ 1,205,127	99.51%
保健福祉施設	68,847	37,569	43,612	58,475	63.35%
医療施設・市民病院	262,359	238,183	252,071	238,231	-
その他	175,001	157,334	170,746	※ 223,161	127.52%
総計	2,685,940	1,609,238	1,817,304	2,355,801	-

※ 不特定多数が利用する施設のみ

※ 新型コロナウイルス感染症拡大前の参考人数として、令和1年度の利用者数を掲載

回復率(%)=令和4年度人数÷令和1年度人数×100（医療施設・市民病院は、施設の特性上、計算対象外）

※ 施設類型ごとに施設増減や類型変更があるため、必ずしも同じ施設を対象とした利用者数ではない

※ **スポーツ・レクリエーション系施設の令和4年度増加は、敦賀きらめき温泉リラ・ポート(4月再開)と敦賀市知育・啓発施設(9月供用開始)の利用者数の純増による**

※ **その他の令和4年度の増加は、敦賀市知育・啓発施設の利用に伴う敦賀市駅前立体駐車場の利用者数の増加による**

図表1-13 利用者数 多い20施設・少ない20施設

多い20施設	年度平均	少ない20施設	年度平均
敦賀駅交流施設	397,566	文化振興課分室	8
市立敦賀病院	240,570	国民健康保険正田診療所杉箸出張所	9
敦賀市知育・啓発施設	※ 189,143	国民健康保険正田診療所葉原出張所	25
図書館	136,897	病児・病後児保育施設	229
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	※ 135,473	国民健康保険東浦診療所	258
敦賀市庁舎及び附属建物	98,578	国民健康保険正田診療所	450
敦賀市農産物直売所	93,469	三島会館	522
敦賀市駅前立体駐車場	84,278	市営野球場	946
敦賀市総合運動公園その他建物	45,969	敦賀市男女共同参画センター	992
赤レンガ倉庫	45,774	敦賀市黒河農村ふれあい会館	1,044
敦賀市福祉総合センター	41,484	森林総合利用施設	1,217
児童文化センター	36,286	休日急患センター	1,517
敦賀市総合運動公園体育館	35,193	東浦公民館	1,959
プラザ萬象	34,721	敦賀市総合運動公園弓道場	2,238
きらめきみなと館	32,444	東浦体育館	2,421
中池見人と自然のふれあいの里	30,605	少年自然の家	3,086
粟野公民館	29,273	金山体育館	3,977
市立体育館	26,394	敦賀市総合運動公園ゲートボール場	4,204
中郷体育館	26,065	健康センター	4,547
敦賀市総合運動公園プール	22,876	きらめきスタジアム	4,931

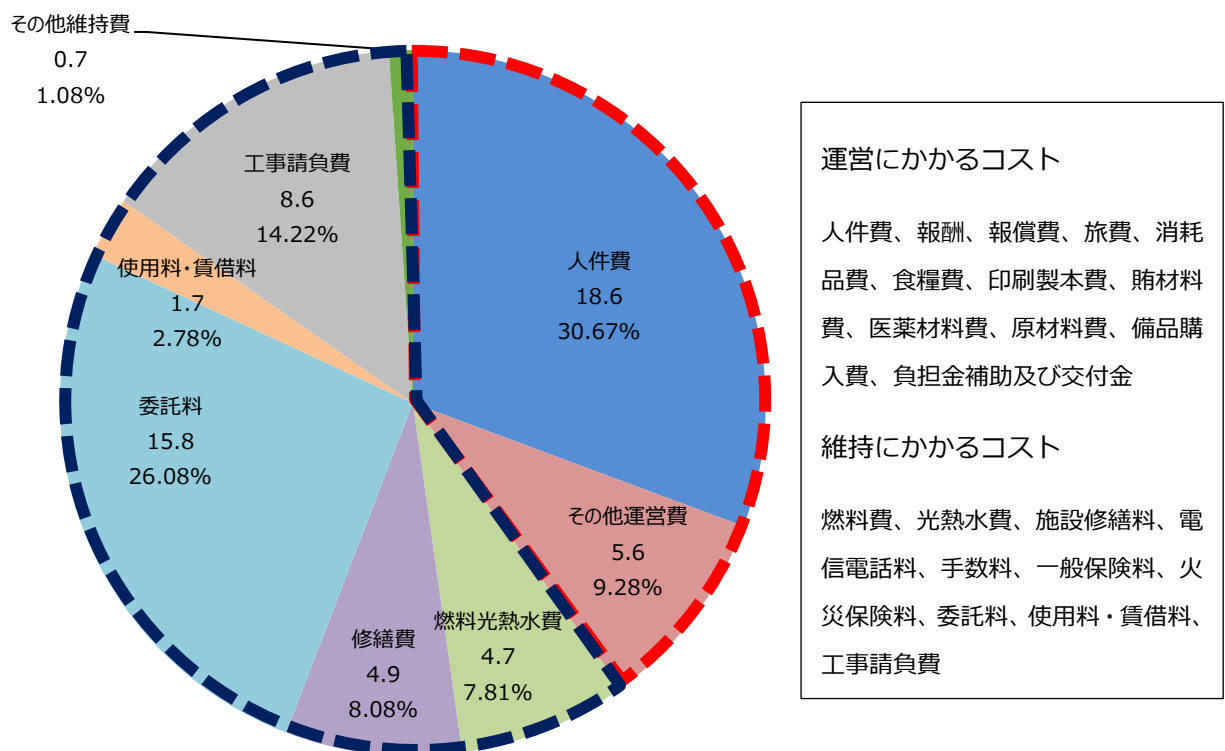
※ 原則、令和2年度～4年度の3年度平均の利用者数

※ **敦賀きらめき温泉リラ・ポートについては、令和4年度の単年度の利用者数で、敦賀市知育・啓発施設については、令和4年度の下半期の利用者数で集計**

6 維持管理経費

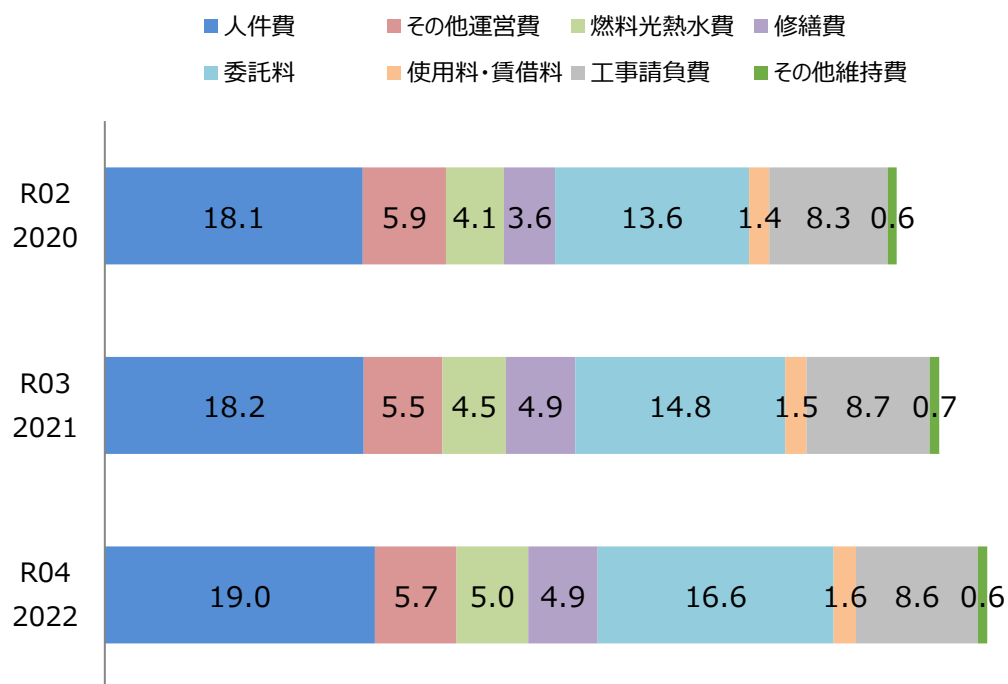
- 公共施設にかかる令和3（2021）年度と令和4（2022）年度の維持管理経費は、平均60.6億円／年でした。
- このうち、人件費などの「運営にかかるコスト」が平均24.2億円（39.95％）で、燃料光熱水費や委託料などの「維持にかかるコスト」が平均36.4億円（60.05％）です。
- 費目別では、人件費18.6億円（30.67％）、委託料15.8億円（26.08％）、工事請負費8.6億円（14.22％）の順に多くなっています。

図表1-14 公共施設にかかる維持管理経費（億円）



- ※ 人件費は、維持管理に関わる職員数に、各年度の職員平均給与単価を乗じて算出
- ※ 市立敦賀病院の維持管理費は含まない

図表 1 - 1 5 各年度の維持管理経費の状況



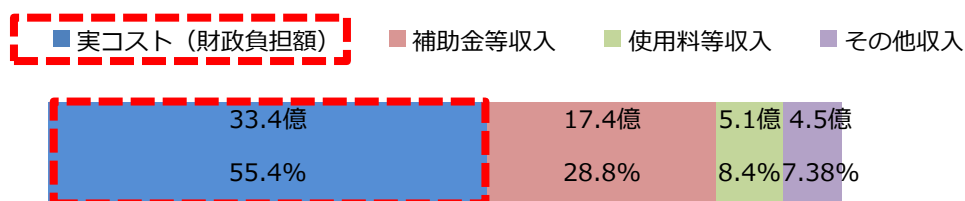
※ 各年度の維持管理経費は、それぞれの年度に実施した調査結果を引用しているため、施設の増減等により図表 1 - 1 4 と一致しない場合がある

7 実コスト額（財政負担額）

（１）財源内訳

- ・ 維持管理経費の平均60.6億円／年の財源は、補助金等収入が平均17.4億円（28.8%）、使用料等収入が平均5.1億円（8.4%）、その他収入が平均4.5億円（7.38%）でした。
- ・ これら収入を差し引いた平均33.4億円（55.4%）は、市の一般財源から支出しており、本市の財政をもって負担している額（実コスト額）です。

図表1-16 維持管理経費の財源内訳



※ 集計の端数処理により、図表1-14の維持関係経費の平均額とは一致しない場合がある

（２）実コスト額の大きい施設

図表1-17 実コスト額の大きい20施設

施設名称	実コスト額(千円)
健康センター	174,389
敦賀市福祉総合センター	98,496
敦賀きらめき温泉リラ・ポート	97,265
敦賀市庁舎及び附属建物	90,032
図書館	85,362
敦賀市総合運動公園プール	73,794
市民文化センター	65,080
敦賀市総合運動公園体育館	54,997
プラザ萬象	54,058
人道の港敦賀ムゼウム	47,229
敦賀斎苑	41,181
敦賀市立博物館	38,580
児童文化センター	38,101
きらめきみなと館	37,551
少年自然の家	28,987
西公民館	26,821
みなとつるが山車会館	26,819
栗野公民館	25,903
敦賀市子育て総合支援センター	25,123
敦賀市知育・啓発施設	22,446

(3) 利用者一人当たり実コスト額の大きい施設

- ・ 図表1-17 財政負担額の大きい施設一覧では、一般的に規模の大きい施設が維持管理経費に比例して上位に来る傾向があります。
- ・ そこで、不特定多数が利用する施設について利用者一人当たりの市の実コスト額を算出したところ、利用者数が少ない施設が上位施設となりました。
- ・ 郊外の診療所は、施設の性格上実コスト額が高くなる施設ですが、利用者数を増やす取組みを行ったうえでも市民ニーズの低下している施設においては、統廃合等を検討する必要があります。

図表1-18 利用者一人当たり実コスト額の大きい20施設

施設名称	利用者1人当たり 実コスト額(千円)
文化振興課分室	549.0
国民健康保険疋田診療所杉箸出張所	104.5
国民健康保険疋田診療所葉原出張所	83.8
健康センター	38.4
病児・病後児保育施設	33.0
国民健康保険疋田診療所	24.4
国民健康保険東浦診療所	23.8
敦賀市男女共同参画センター	19.1
三島会館	11.4
東浦公民館	11.2
少年自然の家	9.4
森林総合利用施設	7.7
休日急患センター	7.6
敦賀市総合運動公園弓道場	6.5
みなとつるが山車会館	5.1
敦賀市立博物館	4.4
市営野球場	3.7
市民文化センター	3.3
敦賀市総合運動公園プール	3.2
敦賀市総合運動公園野球場	2.8

※ 不特定多数の市民が利用する施設のみ掲載

第3章 施設類型別の公共施設の概要

- 本章では、公共施設の施設類型（用途）ごとに、（１）施設一覧、（２）コスト状況、（３）利用状況、（４）今後の事業見込み についてまとめています。
- 施設一覧の各項目の説明は以下のとおりです。

施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	1	1%	8.5	406	0.9
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	15	27%	15.4	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	59%	6.7	-	549.0
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	23	64%	1.0	-	-
	水防倉庫	-	直営	222	12	52%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	6	17%	41.6	-	-

機能	施設で提供する機能を表しています
施設名称	施設の名前です
地区	施設がある地区です
運営形態	直営か、委託か、指定管理者制度による運営かを表しています
延床面積	施設の延床面積です。一つの建物で複数の機能を有する施設は、異なる機能分の面積を除いています
経過年	建築からの令和4（2022）年度時点の経過年です。複数の建物を有する施設は、最も延床面積の大きい建物の建築からの年数としています
老朽化率	令和3年度決算固定資産台帳の減価償却累計額／取得価額で算出しています。複数の建物を有する施設は、全建物の減価償却累計額／全建物の取得価額で算出しています 取得価額には、大規模改修費等を含む
1㎡当たりコスト◆	令和3・4年度の維持管理経費の平均／延床面積で算出しています（工事請負費は含まない）
1日当たり利用者数◆ 1人当たり延床面積◆ 1日当たり処理実績◆	令和2～令和4年度の1日当たり平均利用者数です。 在籍者がおり不特定多数が利用しない学校等の施設は在籍者1人当たり延床面積で、供給処理施設は1日当たり処理実績（t）で表しています
1人当たり実コスト額	維持管理経費から歳入額を差し引いた額／利用者数（又は在籍者数）で算出しています（工事請負費は含まない） 従って、維持管理経費<歳入額の場合は、マイナスとなります

※ 次ページ以降の施設一覧の数字は、図表1-14の数字を使用している、各図表の施設の基本情報の数字は結果を四捨五入して表示しているため、合計の数字とは一致しない場合がある

1 行政系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、行政系施設は、6施設、16,800㎡（市全体の4.1%）を有しています。

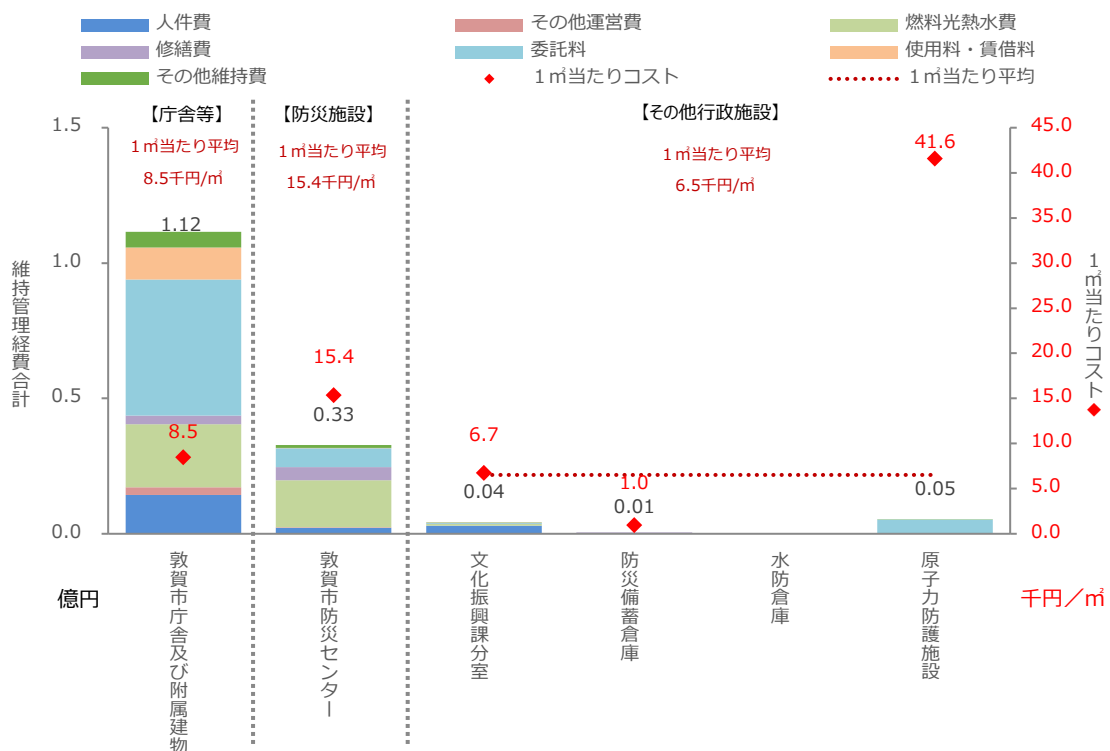
図表2-1 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
庁舎等	敦賀市庁舎及び附属建物	西地区	直営	13,112	1	1%	8.5	406	0.9
防災施設	敦賀市防災センター	西地区	直営	2,133	15	27%	15.4	-	-
その他行政施設	文化振興課分室	西地区	直営	626	不明	59%	6.7	-	549.0
	防災備蓄倉庫	-	直営	578	23	64%	1.0	-	-
	水防倉庫	-	直営	222	12	52%	0.0	-	-
	原子力防護施設	-	直営	129	6	17%	41.6	-	-

(2) コスト状況

- ・ 行政系施設にかかる維持管理経費は、総額1.5億円で、庁舎等が1.1億円、防災施設が0.3億円、その他行政施設が0.1億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、庁舎等が8.5千円/㎡、防災施設が15.4千円/㎡、その他行政施設が6.5千円/㎡となっています。

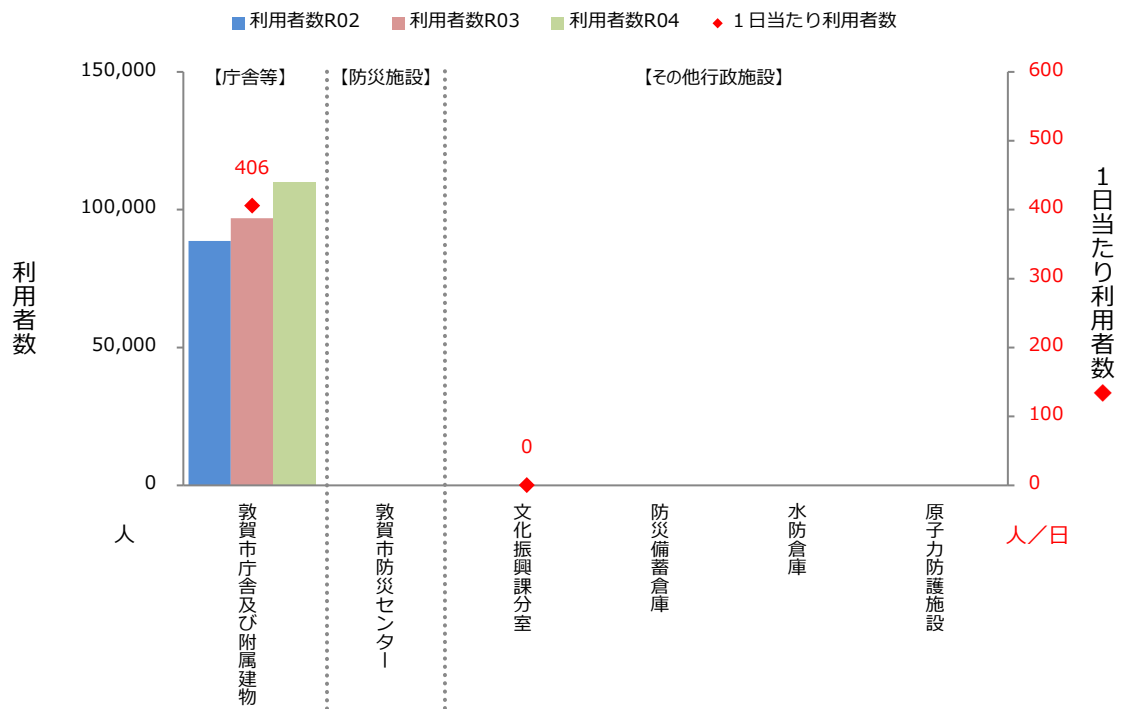
図表2-2 過去2年間の維持管理経費の平均と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- 行政系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、敦賀市庁舎で98,578人、文化振興課分室で8人となっています。
- 1日当たりの平均利用者数は、敦賀市庁舎で406人、文化振興課分室で0人となっています。

図表2-3 利用状況(人)



2 学校教育系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、学校教育系施設は、22施設、105,071㎡（市全体の25.6%）を有しています。
- ・ 令和3（2021）年4月に開校した角鹿小学校のサブアリーナが令和4（2022）年11月に完成し、延床面積が847㎡増加しました。

図表2-4 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1人当たり延床面積	1人当たり実コスト(千円)
小学校	敦賀西小学校	西地区	直営	5,893	12	58%	3.9	23.7	114.4
	敦賀南小学校	南地区	直営	5,706	55	99%	4.6	22.2	110.3
	松原小学校	松原地区	直営	6,672	44	84%	7.2	16.5	118.6
	沓見小学校	松原地区	直営	2,562	38	95%	8.0	29.2	240.2
	中郷小学校	中郷地区	直営	4,527	37	84%	5.0	11.0	81.7
	中央小学校	粟野地区	直営	7,501	41	73%	4.2	14.8	62.8
	粟野小学校	粟野地区	直営	5,825	38	81%	5.3	10.3	92.6
	粟野南小学校	粟野地区	直営	5,015	47	89%	8.7	10.6	96.2
	黒河小学校	粟野地区	直営	2,456	41	83%	10.2	15.2	216.3
中学校	角鹿小中学校 ※	北地区	直営	10,085	1	3%	3.0	24.6	489.7
	気比中学校	南地区	直営	7,842	44	91%	6.3	20.0	149.6
	松陵中学校	松原地区	直営	8,203	43	92%	7.3	16.1	116.3
	東浦小中学校 ※	東浦地区	直営	4,484	35	82%	4.7	168.2	786.3
	粟野中学校	粟野地区	直営	9,120	38	81%	5.3	13.2	105.3
その他教育施設	元敦賀北小学校	北地区	直営	5,177	41	91%	0.6	-	51.5
	ハートフル・スクール	松原地区	直営	605	51	100%	26.5	40	1069.4
	常宮小学校	西浦地区	直営	2,005	35	83%	0.8	-	-
	西浦小中学校	西浦地区	直営	2,716	36	77%	0.6	-	-
	元赤崎小学校	東浦地区	直営	2,319	31	71%	0.5	-	294.6
	元咸新小学校	東郷地区	直営	2,723	54	97%	0.7	-	70.2
	旧葉原小学校	東郷地区	直営	2,173	37	90%	0.6	-	-
	敦賀市学校給食センター	粟野地区	一部委託	1,462	39	77%	160.3	-	8.7

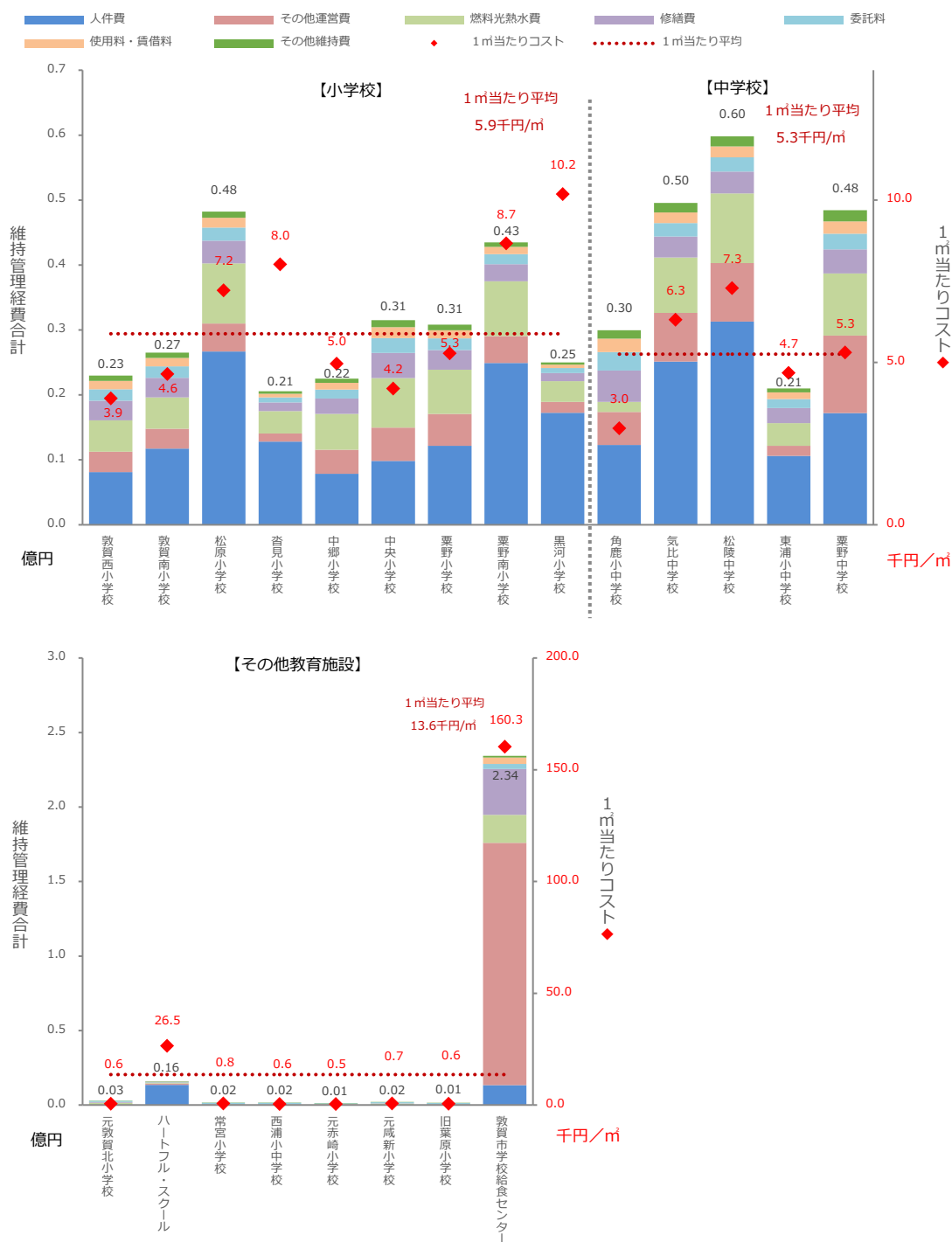
※ 常宮小学校及び西浦小中学校については、令和4年度末に閉校となり、施設名称が元常宮小学校及び元西浦小中学校と変更されたが、令和4年度公共施設調査が元の校名での調査のため、そのまま表記する

※ 東浦小中学校及び角鹿小中学校については、それぞれの小学校の施設分を含む

(2) コスト状況

- ・ 学校教育系施設にかかる維持管理経費は、総額7.4億円で、小学校が2.7億円、中学校が2.1億円、その他教育施設が2.6億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、小学校が5.9千円/㎡、中学校が5.3千円/㎡、その他教育施設が13.6千円/㎡となっています。

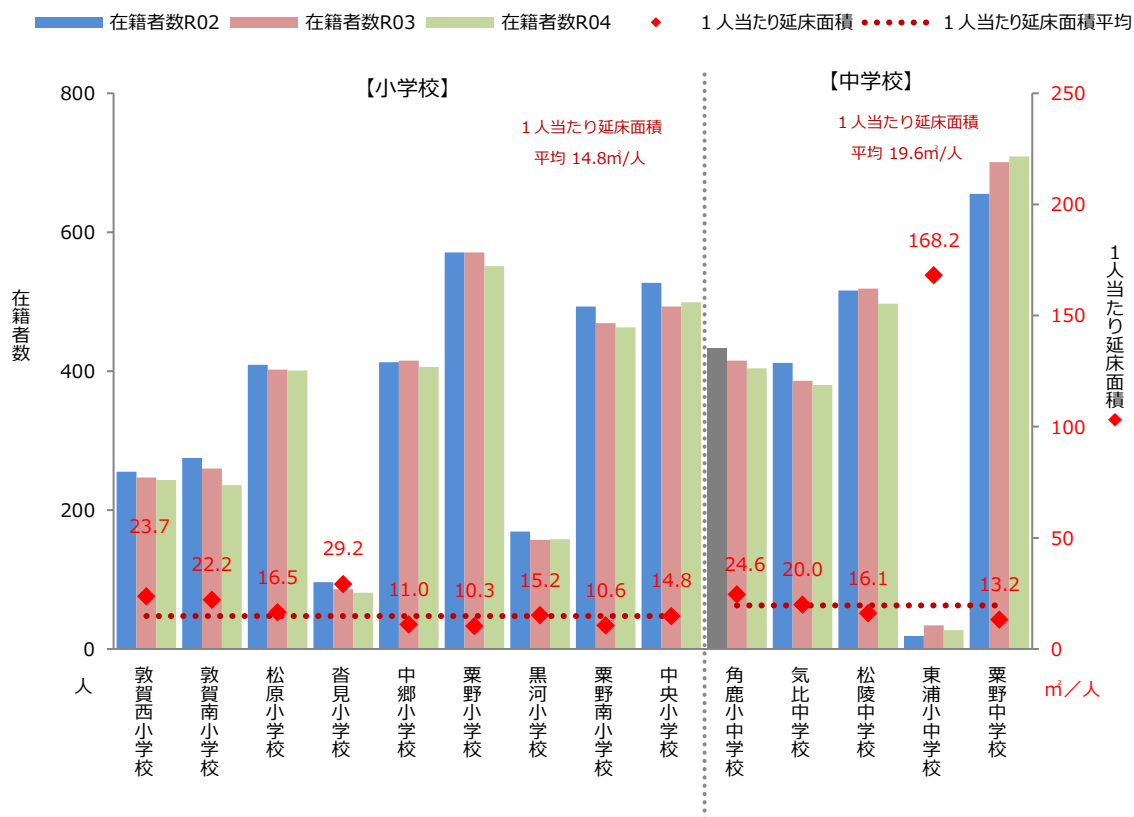
図表2-5 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡あたりコスト



(3) 利用状況

- ・ 学校教育系施設の過去3年間の平均在籍者数は、小学校で346人、中学校で406人となっています。
- ・ 1人当たりの延床面積は、小学校で14.8㎡/人、中学校で19.6㎡/人ですが、学校間でばらつきがあります。

図表2-6 利用状況



※ 角鹿小中学校の令和2年度の在籍者数は、令和2年度の旧敦賀北小学校、旧咸新小学校、旧赤崎小学校の児童数と旧角鹿中学校の生徒数を合計した人数です

※ 角鹿小中学校の1人当たりの延床面積及び延床面積平均は、令和3年度以降の数字を使用しています

(4) 今後の事業見込み

- ・ 新給食センター（その他教育施設）が令和9（2027）年度に整備予定となっています。

3 子育て支援施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、子育て支援施設は、36施設、18,350㎡(市全体の4.5%)を有しています。
- ・ 子育て総合支援センター内に設置されていた南児童クラブを廃止し、敦賀南小学校内に設置されている第2南児童クラブと統合し、第2南児童クラブの名称を南児童クラブに変更しました。

図表2-7 施設の基本情報

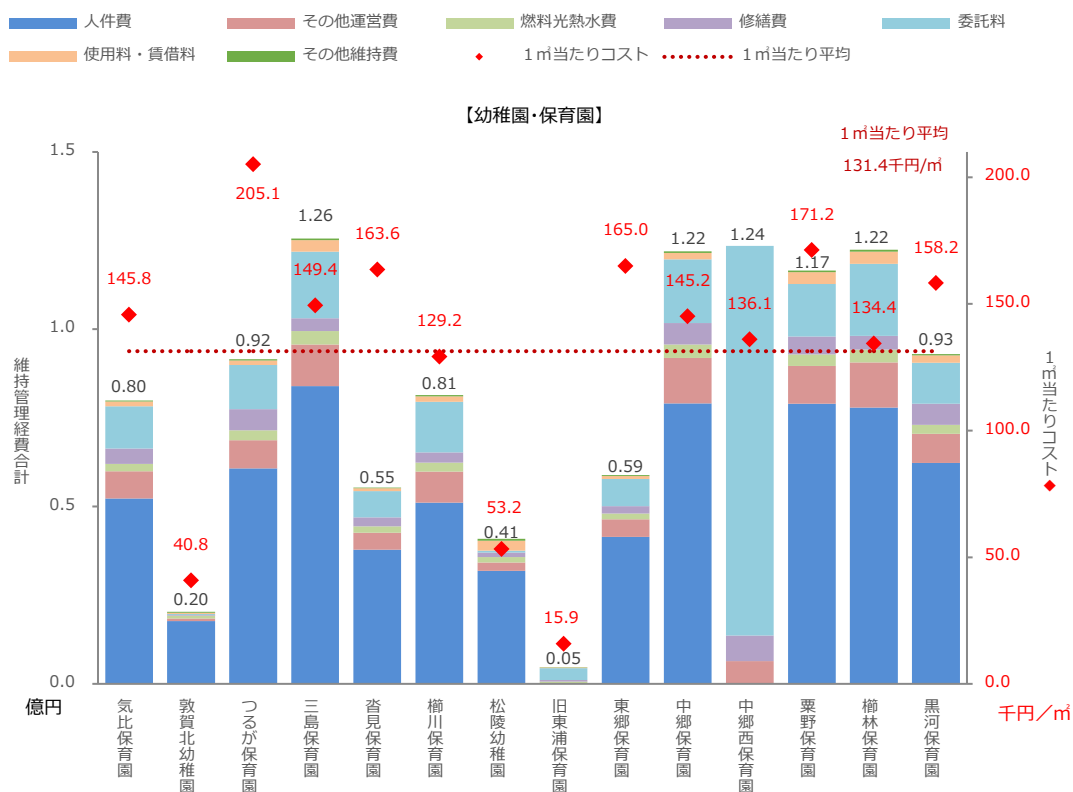
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
幼稚園・保育園	気比保育園	北地区	直営	548	41	75%	145.8	8.2	162.1
	敦賀北幼稚園	北地区	直営	497	33	70%	40.8	25.7	1049.5
	つるが保育園	南地区	直営	446	49	83%	205.1	7.9	318.3
	三島保育園	西地区	直営	841	46	96%	149.4	9.1	54.7
	沓見保育園	松原地区	直営	339	32	50%	163.6	9.5	-33.8
	櫛川保育園	松原地区	直営	631	47	93%	129.2	8.3	21.0
	松陵幼稚園	松原地区	直営	770	43	88%	53.2	25.4	1304.9
	東浦保育園(休園中)	東浦地区	直営	294	24	100%	15.9	-	-
	東郷保育園	東郷地区	直営	357	26	95%	165.0	9.1	97.2
	中郷保育園	中郷地区	直営	841	43	76%	145.2	7.9	119.6
	中郷西保育園	中郷地区	委託	908	18	78%	136.1	10.4	1414.5
	粟野保育園	粟野地区	直営	681	48	92%	171.2	6.8	-89.1
	櫛林保育園	粟野地区	直営	911	44	76%	134.4	7.8	-149.7
	黒河保育園	粟野地区	直営	588	21	86%	158.2	5.9	57.8
児童クラブ	北児童クラブ(旧敦賀北小学校)	北地区	直営	144	41	-	121.5	2.7	184.4
	南児童クラブ(敦賀南小学校)	南地区	直営	86	52	-	105.3	3.5	225.0
	西児童クラブ(敦賀西小学校)	西地区	直営	89	53	22%	128.4	2.1	143.3
	松原児童クラブ	松原地区	直営	448	4	32%	57.2	4.6	133.2
	沓見児童クラブ	松原地区	直営	93	11	22%	78.6	5.6	332.7
	中央児童クラブ(中央小学校敷地内)	粟野地区	直営	454	4	24%	65.3	3.4	97.2
	中郷児童クラブ(中郷保育園)	中郷地区	直営	168	43	63%	98.5	2.4	107.0
	第2中郷児童クラブ(中郷体育館)	中郷地区	直営	92	26	55%	91.7	2.6	128.3
	粟野児童クラブ(粟野保育園)	粟野地区	直営	171	14	75%	84.7	2.4	84.0
	第2粟野児童クラブ(粟野小学校)	粟野地区	直営	63	49	89%	211.5	1.2	144.9
	第3粟野児童クラブ(萩野町公民館)	粟野地区	直営	44	31	-	156.1	2.5	275.3
	第2粟野南児童クラブ	粟野地区	直営	336	4	17%	59.6	4.6	146.9
	黒河児童クラブ(御名コミュニティセンター)	粟野地区	直営	172	24	-	58.7	1.6	64.3

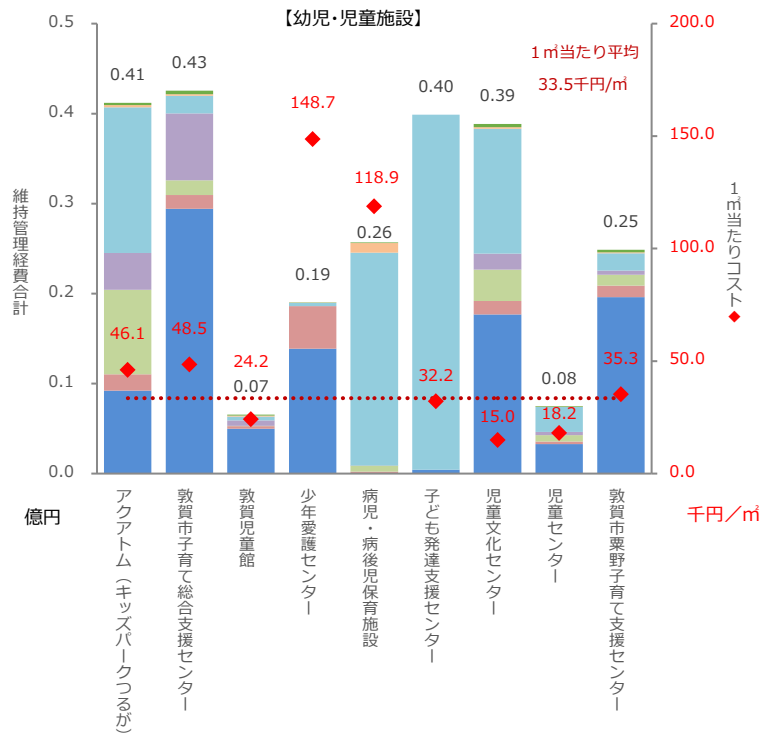
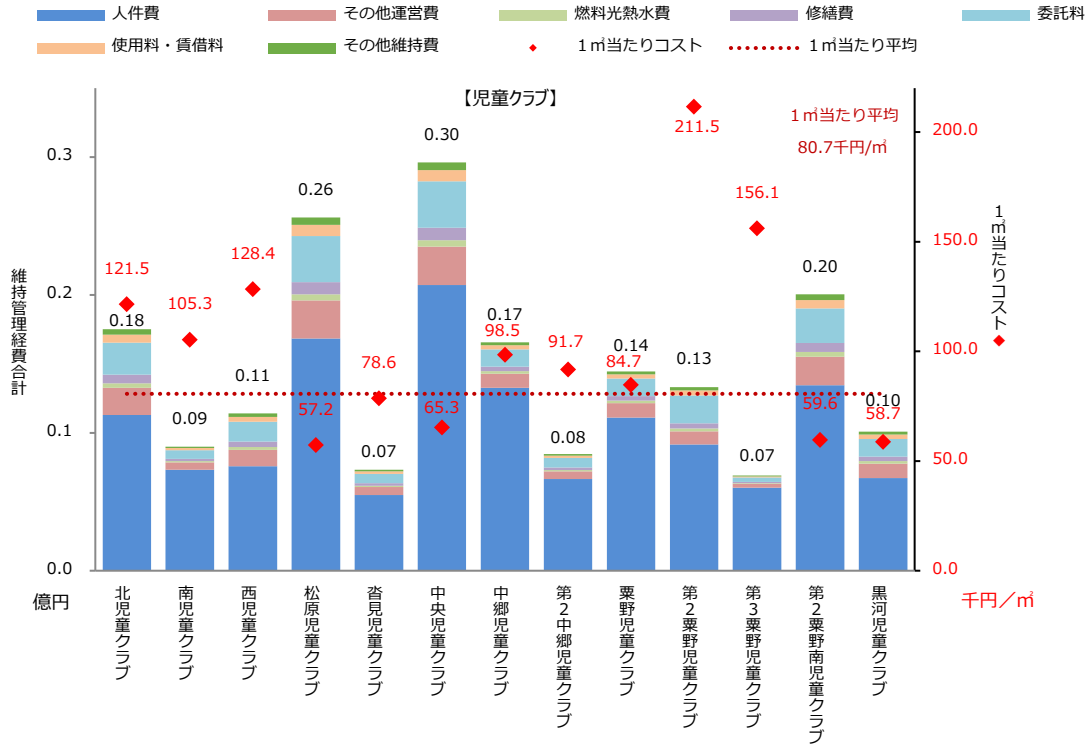
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
幼児・児童施設	アクアトム（キッズパークつるが）	北地区	直営	894	22	42%	46.1	64	0.8
	敦賀市子育て総合支援センター	南地区	直営	877	40	79%	48.5	36	2.4
	敦賀児童館	南地区	直営	271	21	44%	24.2	17	1.3
	少年愛護センター	南地区	直営	128	32	68%	148.7	0.3	210.8
	病児・病後児保育施設	西地区	直営	216	4	18%	118.9	-	33.0
	子ども発達支援センター	松原地区	指定管理	1,239	34	86%	32.2	30	5.4
	児童文化センター	松原地区	直営	2,597	43	92%	15.0	126	1.0
	児童センター	松原地区	直営	413	43	63%	18.2	23	1.1
	敦賀市粟野子育て支援センター	粟野地区	直営	705	41	86%	35.3	41	1.5

(2) コスト状況

- 子育て支援施設にかかる維持管理経費は、総額15.7億円で、幼稚園・保育園が11.4億円、児童クラブが1.9億円、幼児・児童施設が2.5億円を占めています。**(端数処理の関係で、合計と総額は一致しない。)**
- 1㎡当たりでは、幼稚園・保育園が131.4千円/㎡、児童クラブが80.7千円/㎡、幼児・児童施設が33.5千円/㎡となっています。

図表2-8 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト

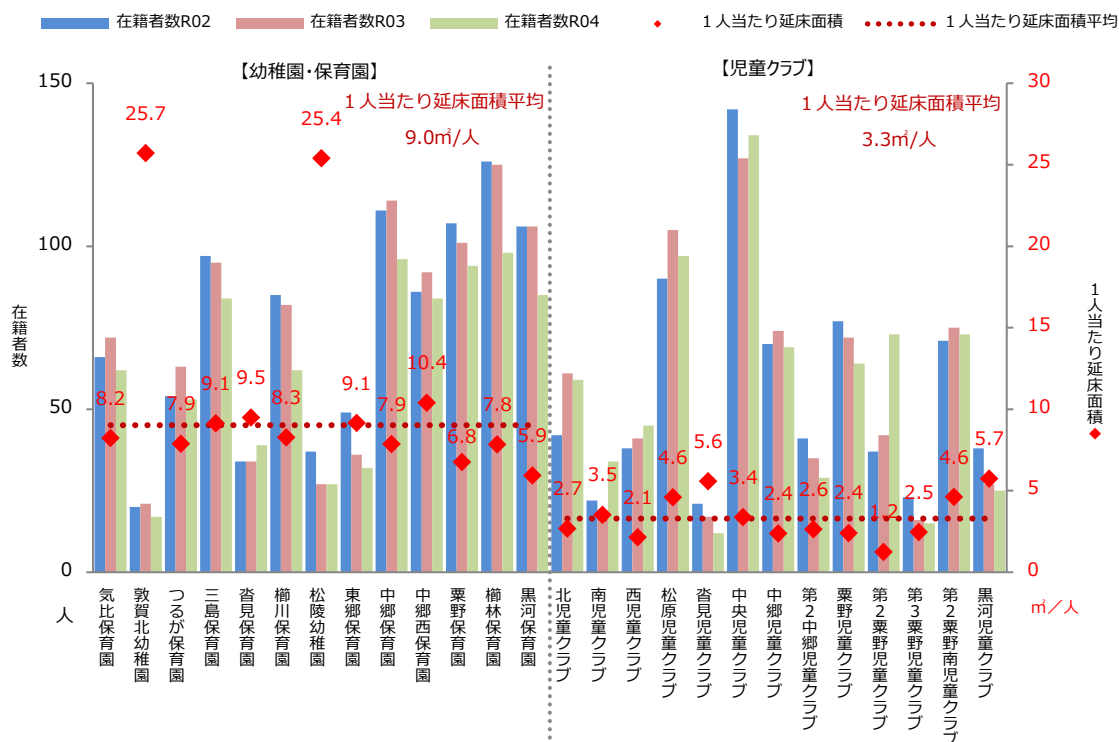




(3) 利用状況

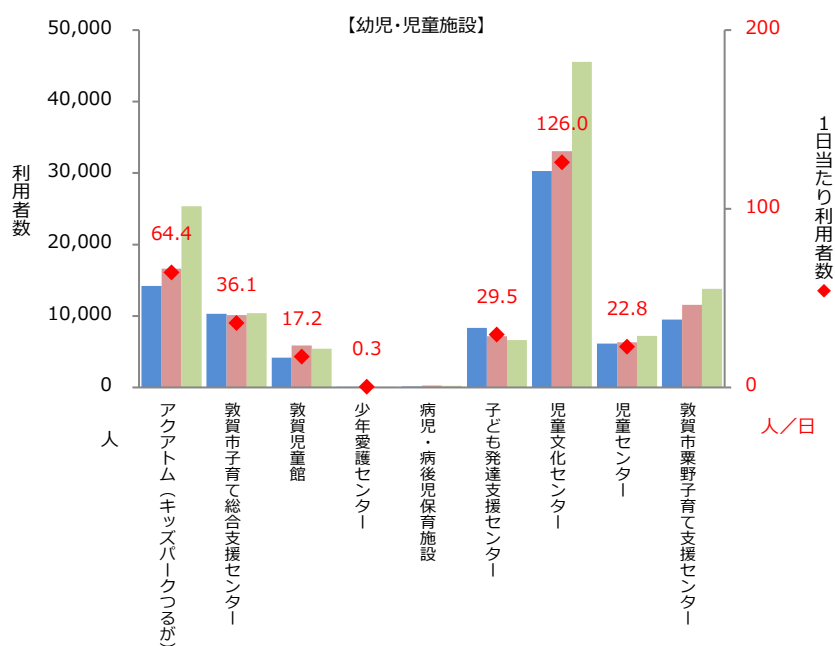
- 1人当たりの延床面積は、幼稚園・保育園で9.0㎡/人、児童クラブで3.3㎡/人となっています。

図表2-9 利用状況（幼稚園・保育園、児童クラブ）



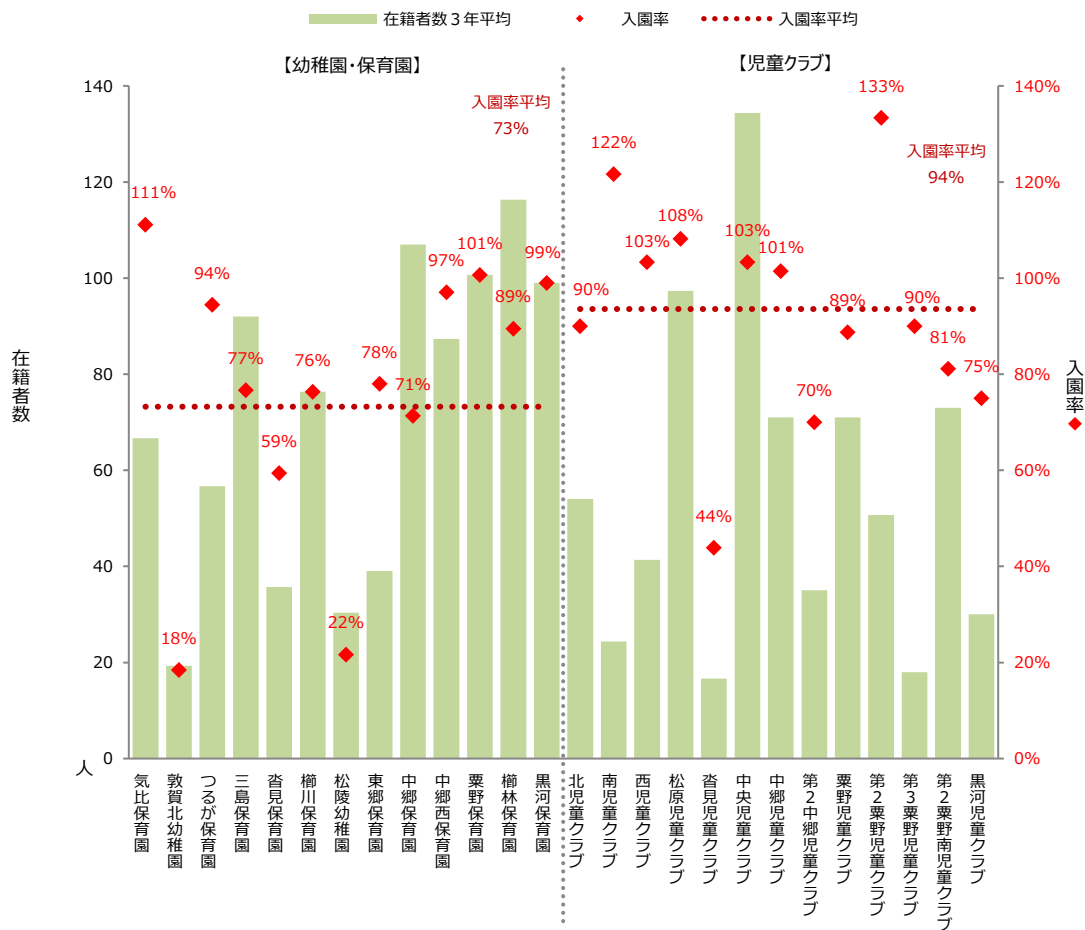
※ 1人当たり延床面積平均に令和3年度末に廃園となった東浦保育園は含まない

図表2-10 利用状況（幼児・児童施設）



- ・ 定員に対する在籍者数の過去3年間の平均割合（入園率）は、幼稚園・保育園で73%、児童クラブで94%となっています。

図表2-11 幼稚園・保育園、児童クラブの入園率



※ 入園率平均に令和3年度末に廃園となった東浦保育園は含まない

4 市民文化系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、市民文化系施設は、16施設、35,231㎡(市全体の8.6%)を有しています。

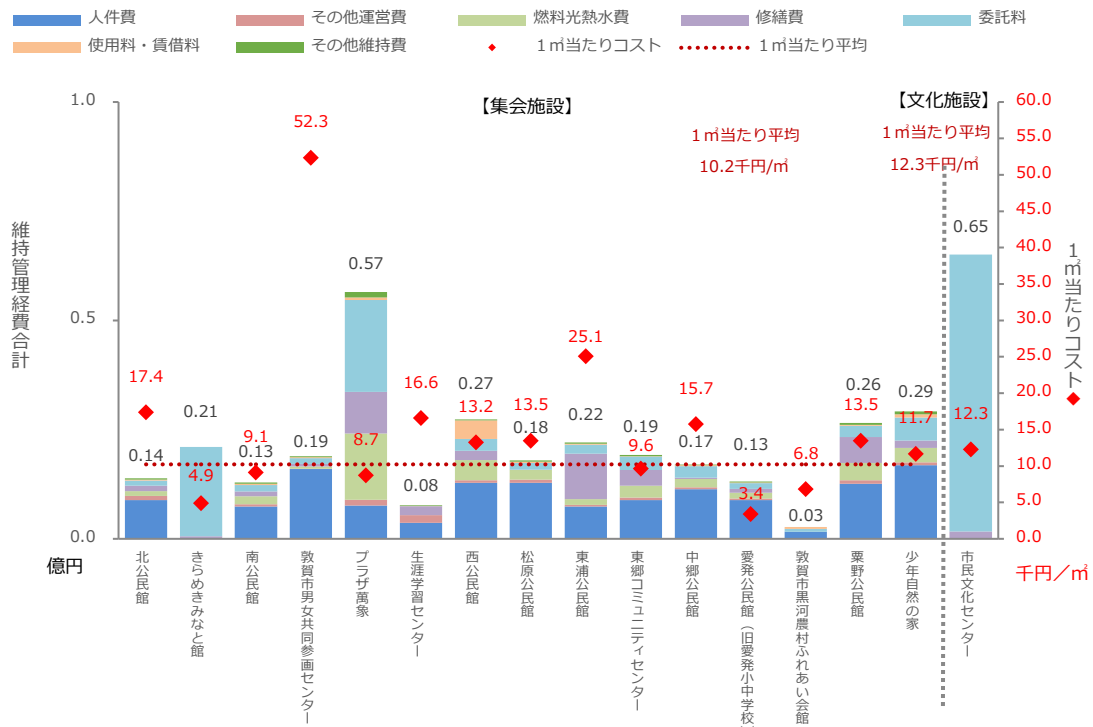
図表2-12 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
集会施設	北公民館	北地区	直営	797	33	66%	17.4	31	1.4
	きらめきみなと館	北地区	指定管理	4,308	23	59%	4.9	108	1.2
	南公民館	南地区	直営	1,419	46	69%	9.1	33	1.3
	敦賀市男女共同参画センター	南地区	直営	362	46	67%	52.3	3	19.1
	プラザ萬象	南地区	直営	6,477	32	64%	8.7	117	1.6
	生涯学習センター	南地区	直営	465	20	57%	16.6	17	1.4
	西公民館	西地区	直営	2,066	43	81%	13.2	48	1.9
	松原公民館	松原地区	直営	1,330	6	16%	13.5	72	0.8
	東浦公民館	東浦地区	直営	880	17	30%	25.1	7	11.2
	東郷コミュニティセンター	東郷地区	直営	1,998	20	40%	9.6	73	0.7
	中郷公民館	中郷地区	直営	1,082	12	22%	15.7	33	1.7
	愛発公民館(旧愛発小中学校)	愛発地区	直営	3,866	39	69%	3.4	21	2.1
	敦賀市黒河農村ふれあい会館	粟野地区	指定管理	401	22	63%	6.8	11	2.2
	粟野公民館	粟野地区	直営	1,968	22	41%	13.5	99	0.9
	少年自然の家	粟野地区	直営	2,500	43	82%	11.7	10	9.4
文化施設	市民文化センター	北地区	指定管理	5,312	45	63%	12.3	67	3.3

(2) コスト状況

- ・ 市民文化系施設にかかる維持管理経費は、総額3.7億円で、集会施設が3.1億円、文化施設が0.6億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、集会施設が10.2千円/㎡、文化施設が12.3千円/㎡となっています。

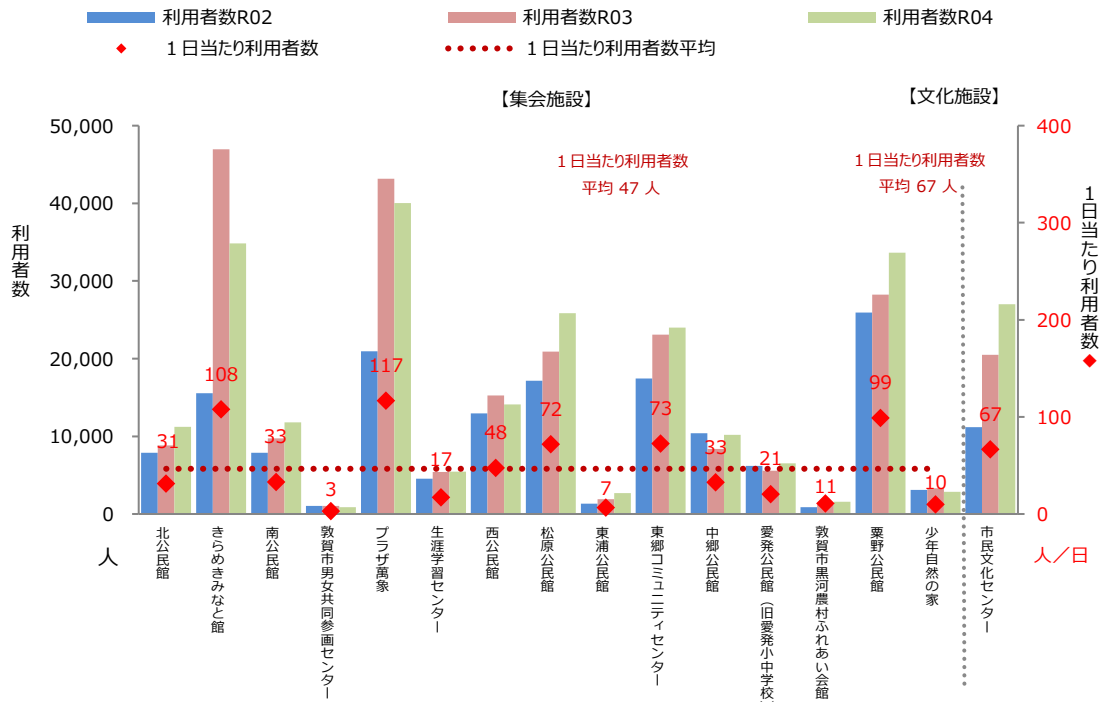
図表 2-13 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

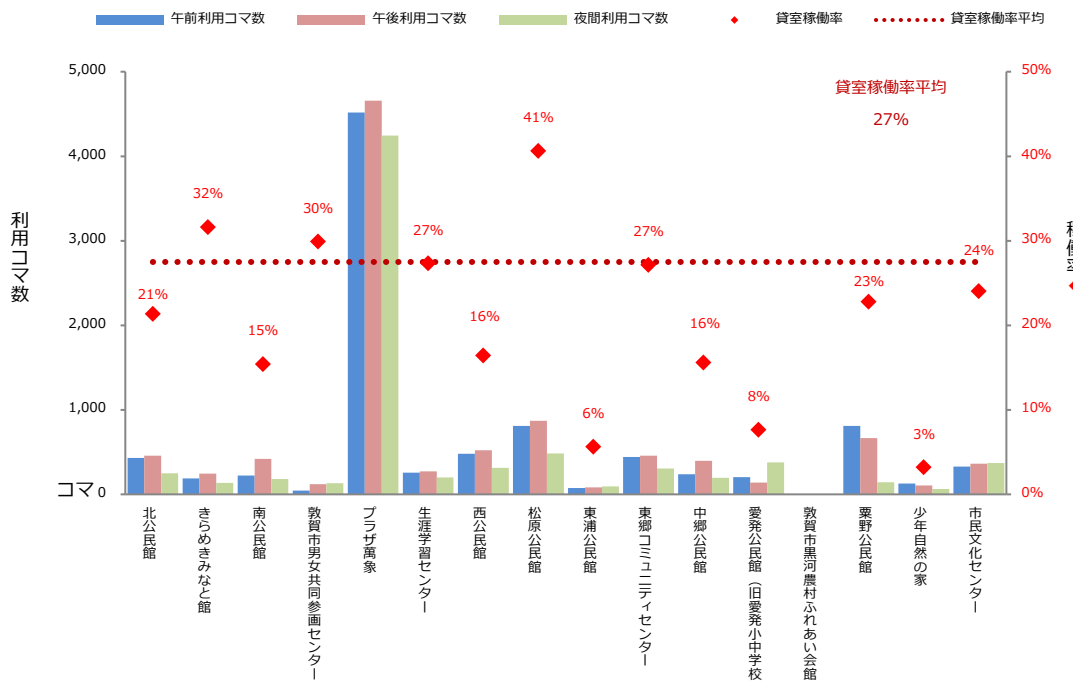
- ・ 市民文化系施設の過去3年間の利用者数は、集会施設で平均13,376人、文化施設で19,563人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、集会施設で47人、文化施設67人となっています。

図表 2-14 利用状況



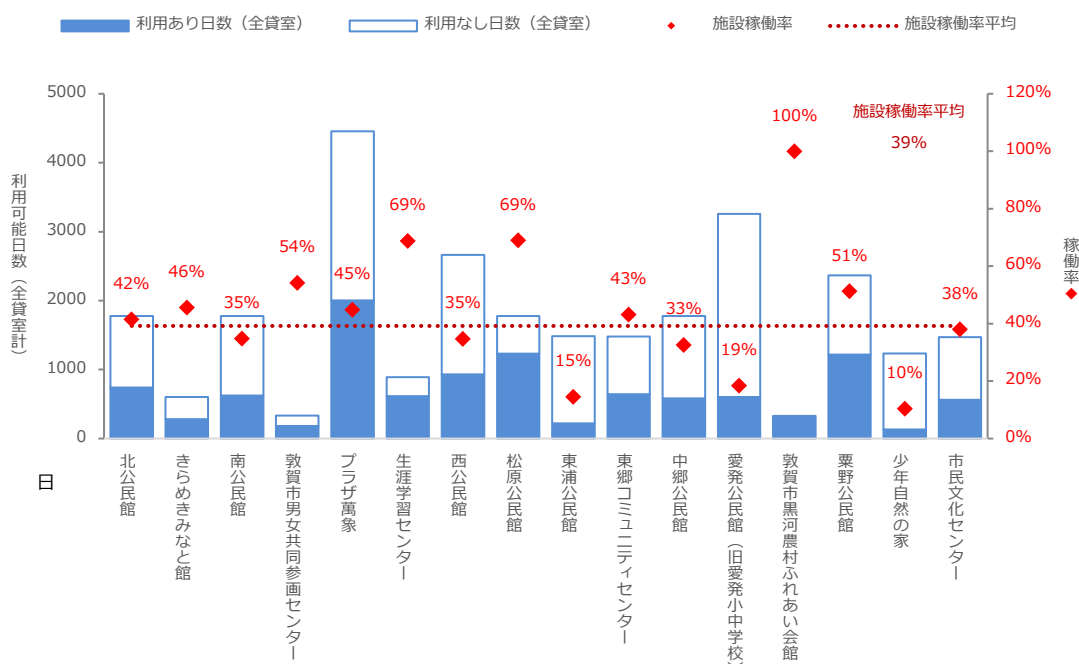
- 市民文化系施設の令和4(2022)年度の貸室稼働率は、コマ単位では平均27%、日単位では平均39%となっています。

図表2-15 市民文化系施設の利用数及び稼働率（コマ単位）



※ 午前（開館～正午）、午後（正午～18時）、夜間（18時～閉館）の利用状況を表している
 ※ 敦賀市黒河農村ふれあい会館は、コマ単位での集計はしていない

図表2-16 市民文化系施設の利用数及び稼働率（日単位）



5 社会教育系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、社会教育系施設は、9施設、7,578㎡（市全体の1.8%）を有しています。

図表2-17 施設の基本情報

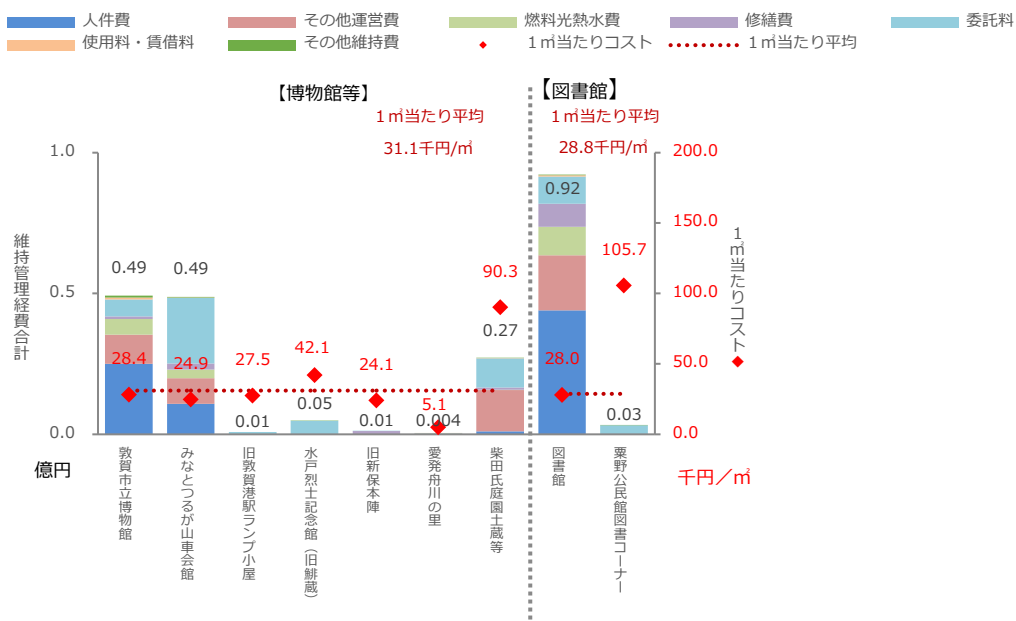
機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
博物館等	敦賀市立博物館	北地区	直営	1,737	95	27%	28.4	30	4.4
	みなとつるが山車会館	北地区	直営	1,957	26	54%	24.9	17	5.1
	旧敦賀港駅ランプ小屋	北地区	委託	29	140	-	27.5	23	0.2
	水戸烈士記念館(旧緋蔵)	松原地区	直営	113	不明	-	42.1	-	-
	旧新保本陣	東郷地区	直営	54	153	-	24.1	-	-
	愛発舟川の里	愛発地区	委託	70	6	23%	5.1	-	-
	柴田氏庭園土蔵等	粟野地区	直営	300	不明	-	90.3	-	-
図書館	図書館	南地区	直営	3,288	31	60%	28.0	498	0.6
	粟野公民館図書コーナー	粟野地区	直営	31	22	42%	105.7	27	0.4

※ 敦賀市立博物館は、大規模改修費から老朽化率を算出しています。

(2) コスト状況

- ・ 社会教育系施設にかかる維持管理経費は、総額2.2億円で、博物館等が1.3億円、図書館が0.9億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、博物館等が31.1千円/㎡、図書館が28.8千円/㎡となっています。

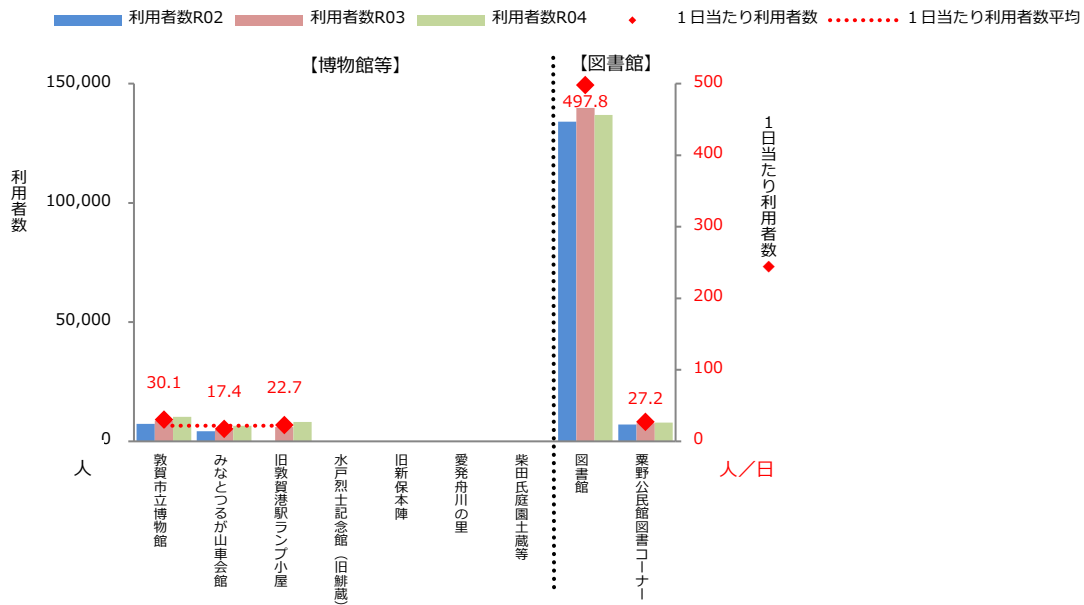
図表2-18 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 社会教育系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、博物館等で21,027人、図書館で136,897人となっています。なお、栗野公民館図書コーナーは出先図書館であり、本館と合計すると利用者数は144,387人となっています。

図表2-19 利用状況



6 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、スポーツ・レクリエーション系施設は、31施設、53,220㎡（市全体の13.0%）を有しています。

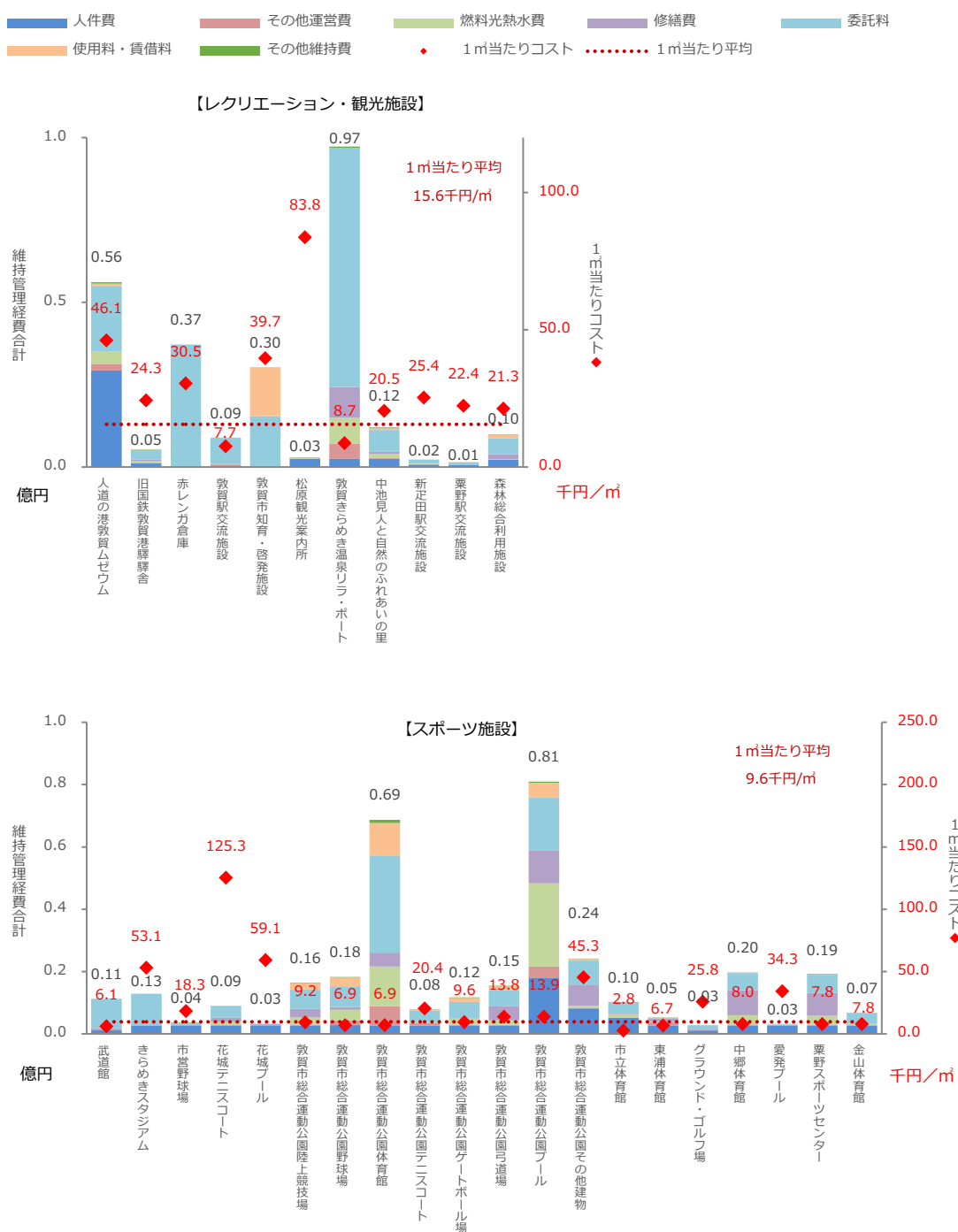
図表2-20 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
レクリエーション・観光施設	人道の港敦賀ムゼウム	北地区	直営	1,217	3	8%	46.1	58	2.6
	旧国鉄敦賀港驛舎	北地区	委託	222	23	90%	24.3	58	0.3
	赤レンガ倉庫	北地区	指定管理	1,218	7	24%	30.5	148	0.3
	敦賀駅交流施設	南地区	指定管理	1,162	9	19%	7.7	1,089	0.0
	敦賀市知育啓発施設	南地区	指定管理	765	0	-	39.7	1,045	0.1
	松原観光案内所	松原地区	直営	33	38	100%	83.8	-	-
	敦賀きらめき温泉リラ・ポート	東郷地区	指定管理	11,125	20	44%	8.7	437	0.7
	中池見人と自然のふれあいの里	東郷地区	一部委託	586	22	87%	20.5	132	0.5
	新足田駅交流施設	愛発地区	直営	89	16	69%	25.4	15	0.4
	粟野駅交流施設	粟野地区	直営	66	19	77%	22.4	-	0.1
	森林総合利用施設	粟野地区	直営	462	29	88%	21.3	-	7.7
	スポーツ施設	武道館	北地区	指定管理	1,858	44	95%	6.1	34
きらめきスタジアム		南地区	指定管理	243	22	68%	53.1	21	2.6
市営野球場		松原地区	委託	195	55	100%	18.3	3	3.7
花城テニスコート		松原地区	委託	71	43	97%	125.3	46	0.5
花城プール		松原地区	直営	55	42	99%	59.1	-	-
敦賀市総合運動公園陸上競技場		松原地区	委託	1,778	35	80%	9.2	52	0.9
敦賀市総合運動公園野球場		松原地区	直営	2,649	35	74%	6.9	26	2.8
敦賀市総合運動公園体育館		松原地区	一部委託	9,931	32	68%	6.9	117	1.6
敦賀市総合運動公園テニスコート		松原地区	委託	386	34	53%	20.4	28	1.0
敦賀市総合運動公園ゲートボール場		松原地区	委託	1,219	29	87%	9.6	14	2.6
敦賀市総合運動公園弓道場		松原地区	委託	1,114	28	56%	13.8	7	6.5
敦賀市総合運動公園プール		松原地区	直営	5,826	25	64%	13.9	76	3.2
敦賀市総合運動公園その他建物		松原地区	一部委託	533	34	87%	45.3	146	0.4
市立体育館		松原地区	一部委託	3,664	54	100%	2.8	87	0.3
東浦体育館		東浦地区	直営	784	39	87%	6.7	8	2.1
グラウンド・ゴルフ場		東郷地区	指定管理	104	7	32%	25.8	32	0.0
中郷体育館		中郷地区	委託	2,468	26	59%	8.0	85	0.4
愛発プール		愛発地区	直営	91	35	99%	34.3	-	-
粟野スポーツセンター		粟野地区	委託	2,454	28	70%	7.8	69	0.6
金山体育館		粟野地区	委託	851	27	57%	7.8	13	1.6

(2) コスト状況

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設にかかる維持管理経費は、総額6.1億円で、レクリエーション・観光施設が2.6億円、スポーツ施設が3.5億円を占めています。
- ・ 1㎡あたりでは、レクリエーション・観光施設が15.6千円/㎡、スポーツ施設が9.6千円/㎡となっています。

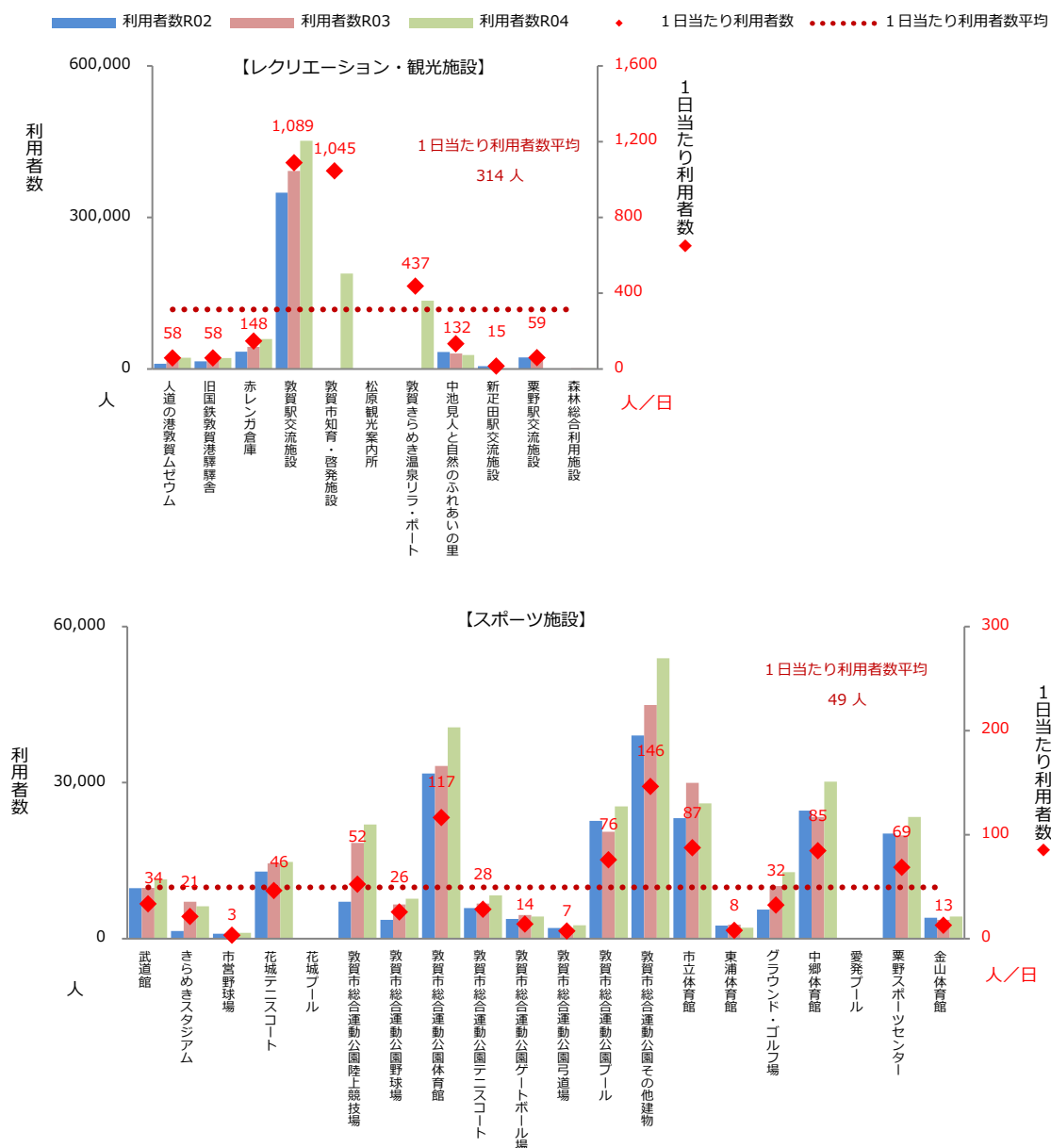
図表2-2-1 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡あたりコスト



(3) 利用状況

- ・ スポーツ・レクリエーション系施設の過去3年間の年間平均利用者数は、レクリエーション・観光施設で86,237人、スポーツ施設で12,947人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、レクリエーション・観光施設で314人/日、スポーツ施設で49人/日となっています。

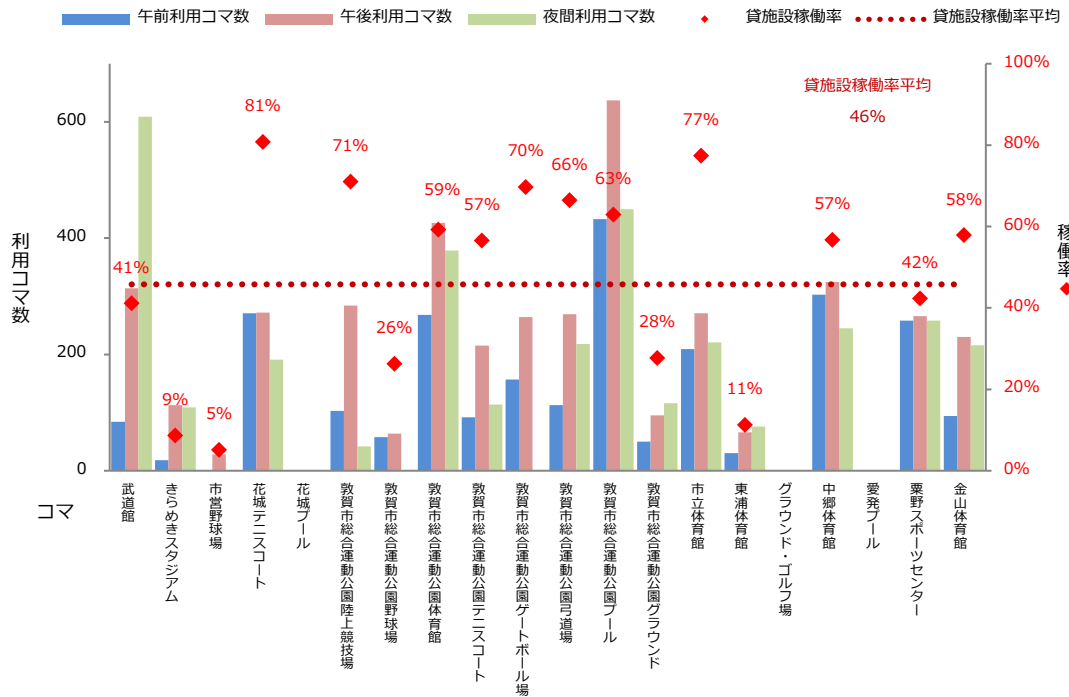
図表2-22 利用状況（人）



※ 1日当たり利用者数平均にデータの無い松原観光案内所、森林総合利用施設、開設のない花城・愛発プールは含まない

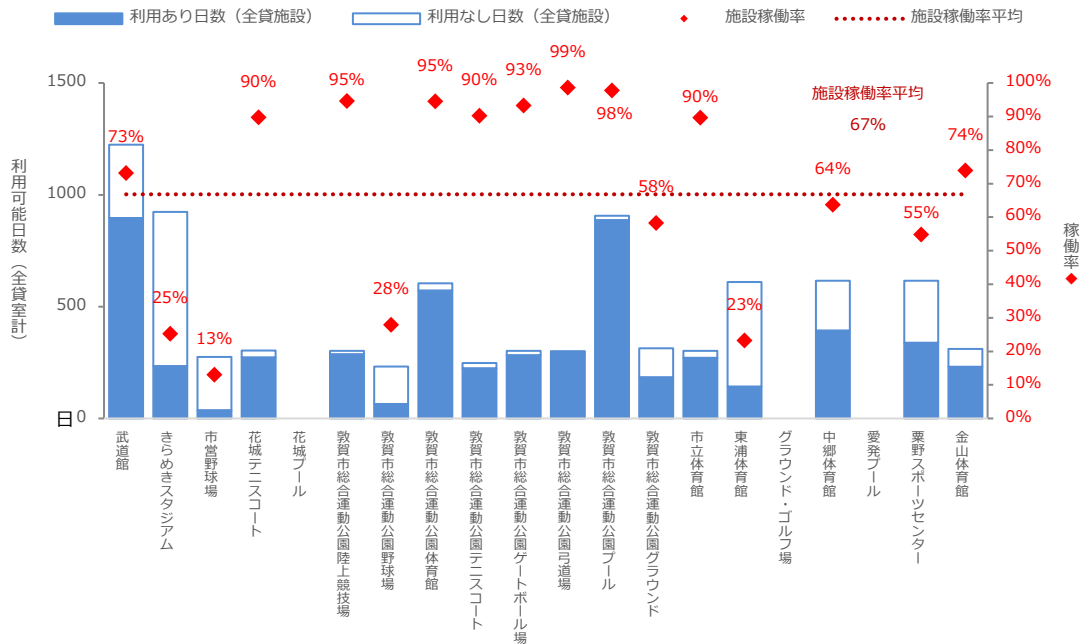
- ・ スポーツ施設の令和4（2022）年度の稼働率は、コマ単位で平均46%、日単位で平均67%となっています。

図表 2-23 スポーツ施設の利用コマ数及び稼働率



※ 午前（開館～正午）、午後（正午～18時）、夜間（18時～閉館）の利用を表している。

図表 2-24 スポーツ施設の利用コマ数及び稼働率



※ 会議室等のスポーツ施設以外の稼働率は含まない

7 産業系施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、産業系施設は、2施設、2,835㎡（市全体の0.7%）を有しています。

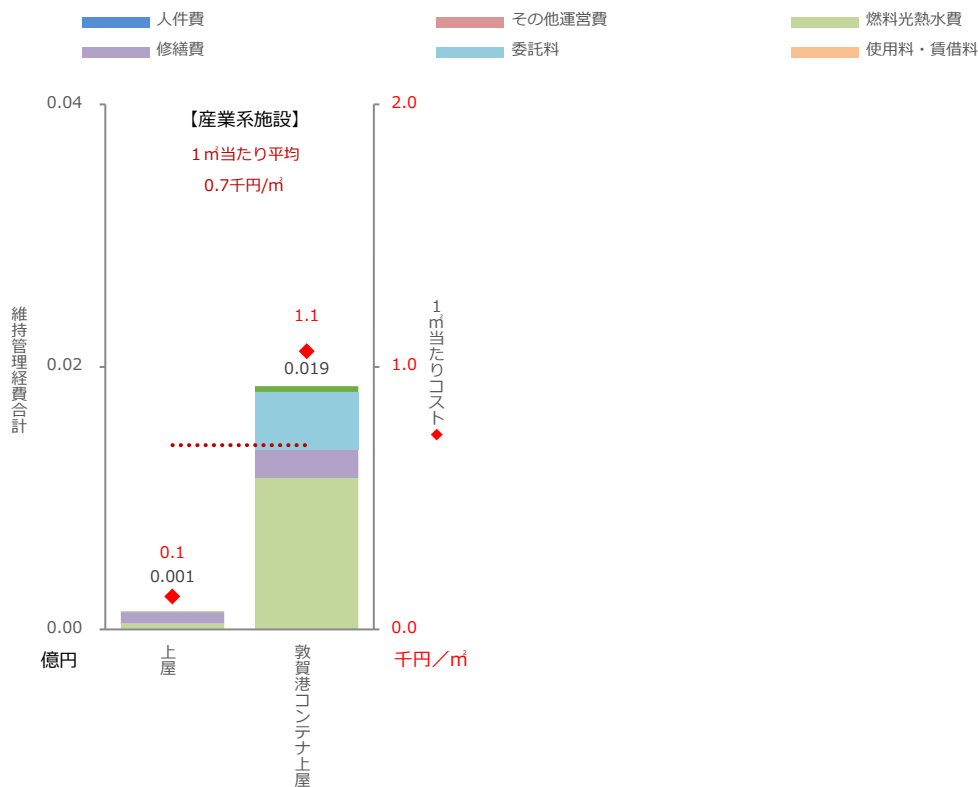
図表2-25 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
産業系施設	上屋	北地区	直営	1,086	44	100%	0.1	-	-
	敦賀港コンテナ上屋	西地区	直営	1,748	21	66%	1.1	0	-

(2) コスト状況

- ・ 産業系施設にかかる維持管理経費は、総額0.02億円となっています。
- ・ 1㎡当たりでは、0.7千円/㎡となっています。

図表2-26 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



8 保健・福祉施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、保健・福祉施設は、4施設、9, 122㎡（市全体の2.2%）を有しています。

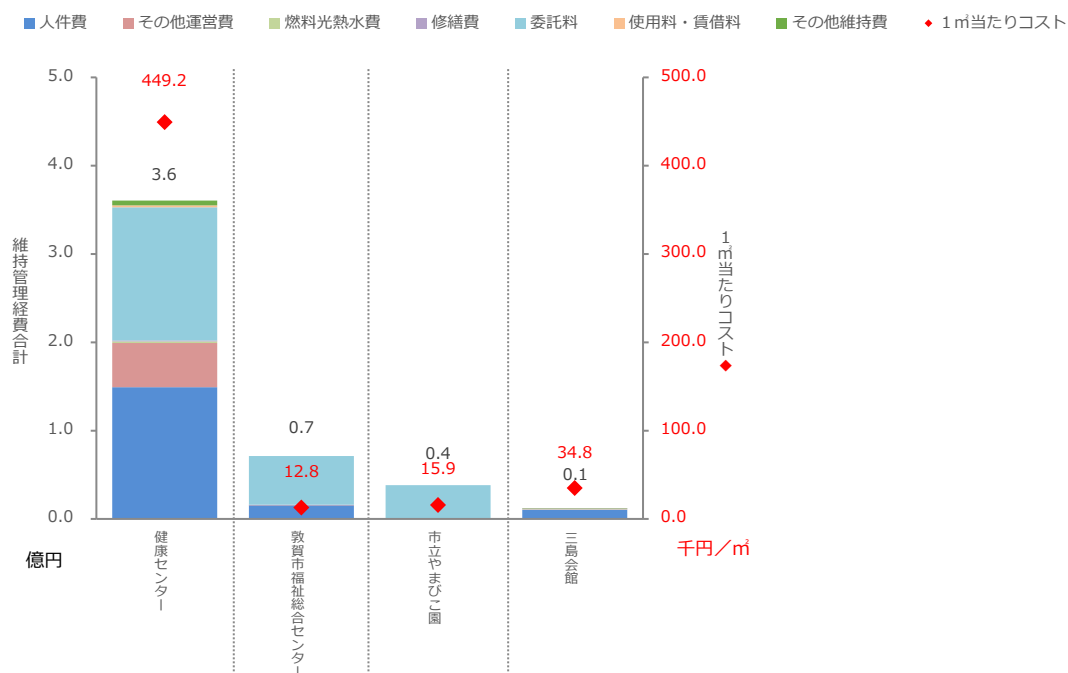
図表2-27 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
保健施設	健康センター	西地区	直営	802	36	67%	449.2	19	38.4
高齢福祉施設	敦賀市福祉総合センター	南地区	指定管理	5,563	24	50%	12.8	124	2.4
障がい福祉施設	市立やまびこ園	粟野地区	指定管理	2,413	29	76%	15.9	50	2.1
その他社会保険施設	三島会館	西地区	直営	344	39	79%	34.8	2	11.4

(2) コスト状況

- ・ 保健・福祉施設にかかる維持管理経費は、総額4.8億円で、健康センターが3.6億円、敦賀市福祉総合センターが0.7億円、市立やまびこ園が0.4億円、三島会館が0.1億円を占めています。
- ・ 1㎡当たりでは、健康センターが449.2千円/㎡、敦賀市福祉総合センターが12.8千円/㎡、市立やまびこ園が15.9千円/㎡、三島会館が34.8千円/㎡となっています。

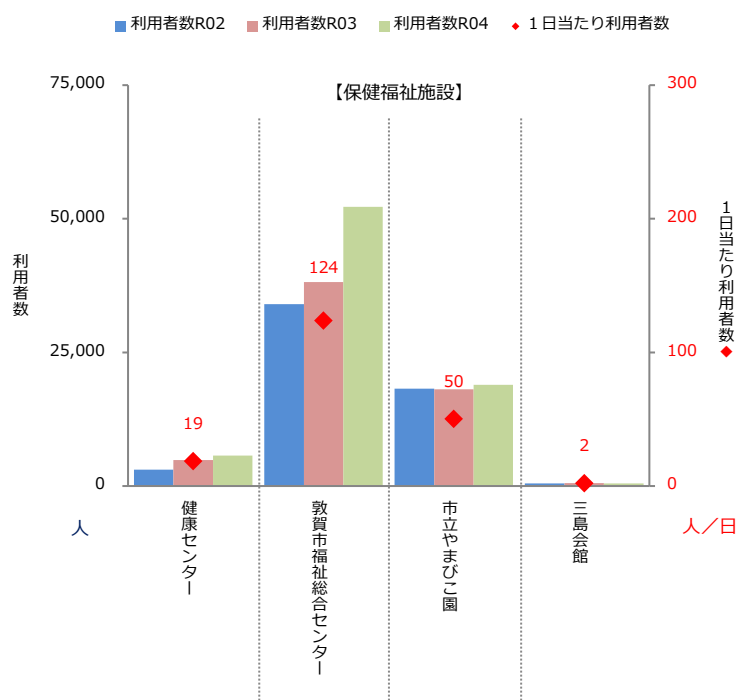
図表2-28 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 保健・福祉施設の過去3年間の年間平均利用者数は、健康センターで4,547人、敦賀市福祉総合センターで41,484人、市立やまびこ園で18,405人、三島会館で522人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、健康センターで19人、敦賀市福祉総合センターで124人、市立やまびこ園で50人、三島会館で2人となっています。

図表2-29 利用状況



※ 市立やまびこ園の利用者数は、生活保護事業、施設入所支援事業、短期入所事業、日中一次支援事業の登録者数及び実人数×開館日数（365日）で算定した。

9 公営住宅

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、公営住宅は、11施設、91,960㎡（市全体の22.4%）を有しています。

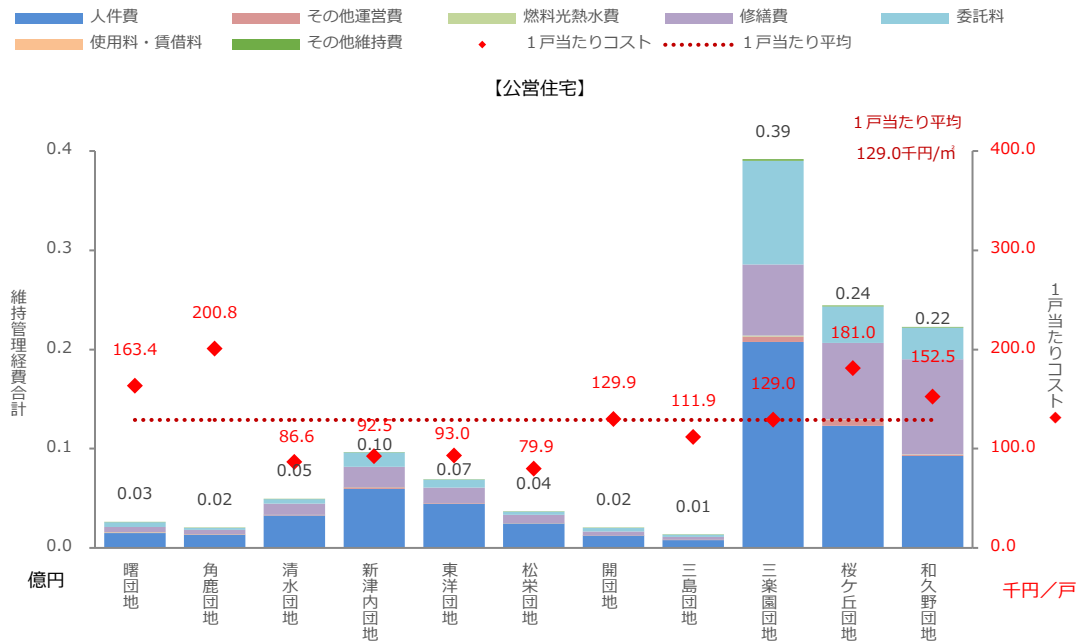
図表2-30 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
公営住宅	曙団地	北地区	直営	2,209	49	100%	163.4	36%	58.4
	角鹿団地	北地区	直営	1,900	49	100%	200.8	16%	1,043.8
	清水団地	南地区	直営	4,774	39	78%	86.6	82%	-194.2
	新津内団地	南地区	直営	8,717	15	74%	92.5	76%	-39.7
	東洋団地	南地区	直営	6,500	44	90%	93.0	77%	-31.5
	松栄団地	西地区	直営	3,565	30	69%	79.9	84%	-145.2
	開団地	西地区	直営	1,788	34	70%	129.9	67%	68.7
	三島団地	西地区	直営	1,155	37	75%	111.9	67%	-165.9
	三楽園団地	松原地区	直営	30,293	40	81%	129.0	64%	110.9
	桜ヶ丘団地	栗野地区	直営	17,542	48	93%	181.0	36%	238.3
	和久野団地	栗野地区	直営	13,517	17	47%	152.5	84%	-114.7

(2) コスト状況

- ・ 公営住宅にかかる維持管理経費は、総額1.2億円となっています。
- ・ 1戸当たりでは、129.0千円/㎡となっています。

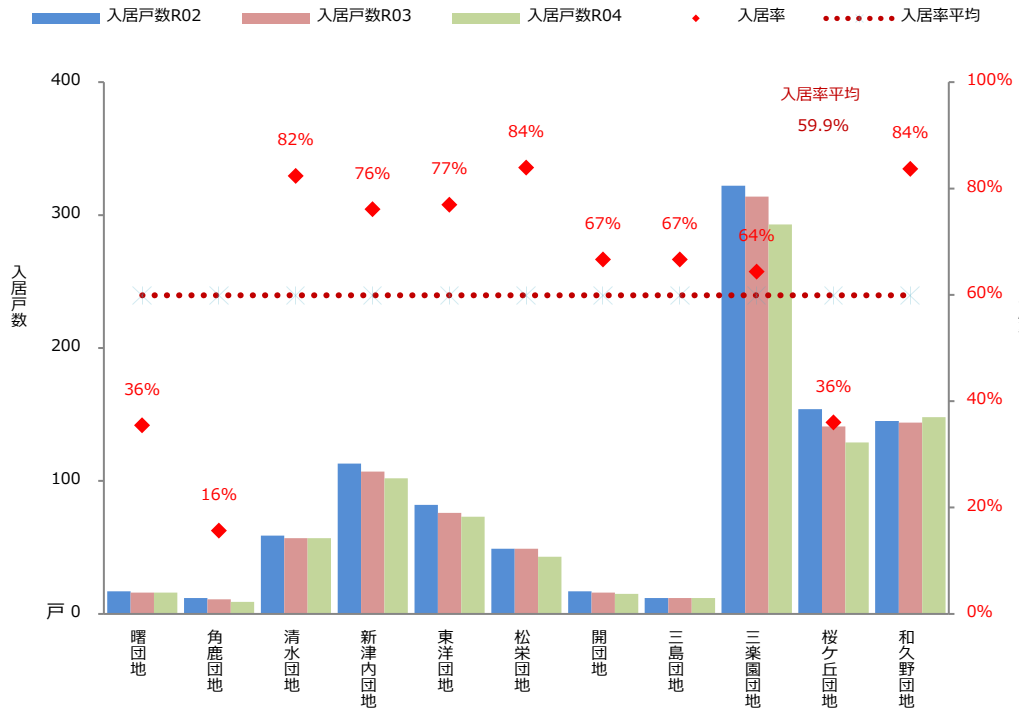
図表 2-3 1 過去 2 年間の維持管理経費の合計と 1 戸当たりコスト



(3) 利用状況

- 公営住宅の過去 3 年間の入居率（総戸数に対する入居戸数）は、平均 62% となっています。

図表 2-3 2 利用状況（戸）



10 医療施設・市民病院

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、医療施設・市民病院は、6施設、37,592㎡（市全体の9.2%）を有しています。

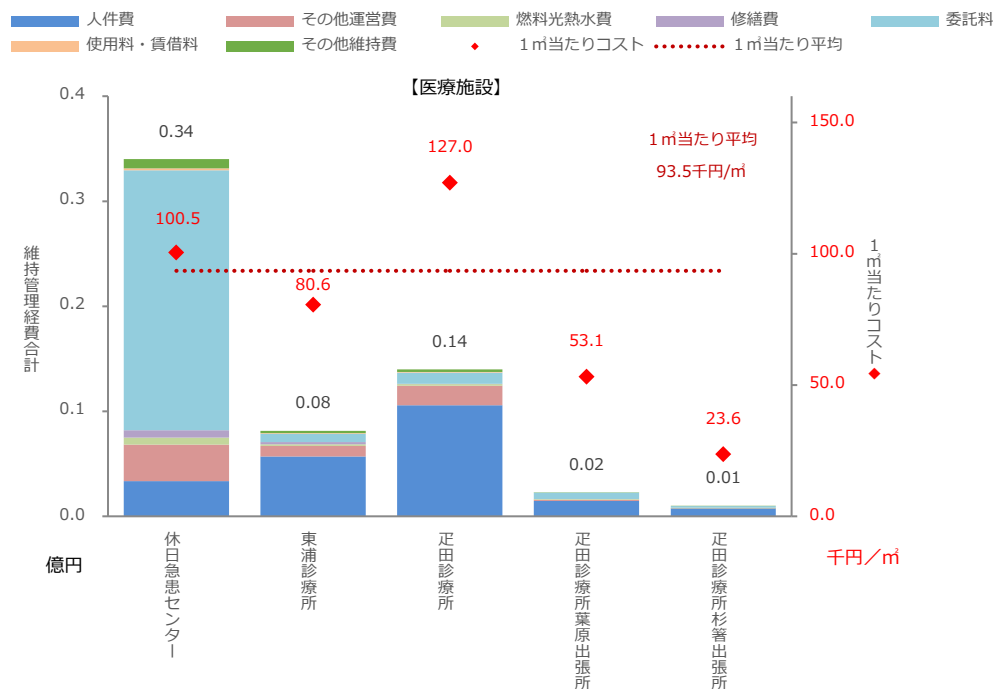
図表2-33 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数	1人当たり実コスト(千円)
診療所	休日急患センター	西地区	直営	339	36	62%	100.5	22	7.6
	国民健康保険東浦診療所	東浦地区	直営	101	48	100%	80.6	3	23.8
	国民健康保険正田診療所	愛発地区	直営	110	52	100%	127.0	2	24.4
	国民健康保険正田診療所葉原出張所	東郷地区	直営	43	41	100%	53.1	0.3	83.8
	国民健康保険正田診療所杉箸出張所	愛発地区	直営	43	41	100%	23.6	0.2	104.5
市民病院	市立敦賀病院	西地区	直営	36,956	36	-	-	-	-

(2) コスト状況

- ・ 診療所にかかる維持管理経費は、0.6億円となっています。
- ・ 1㎡当たりでは、93.5千円/㎡となっています。

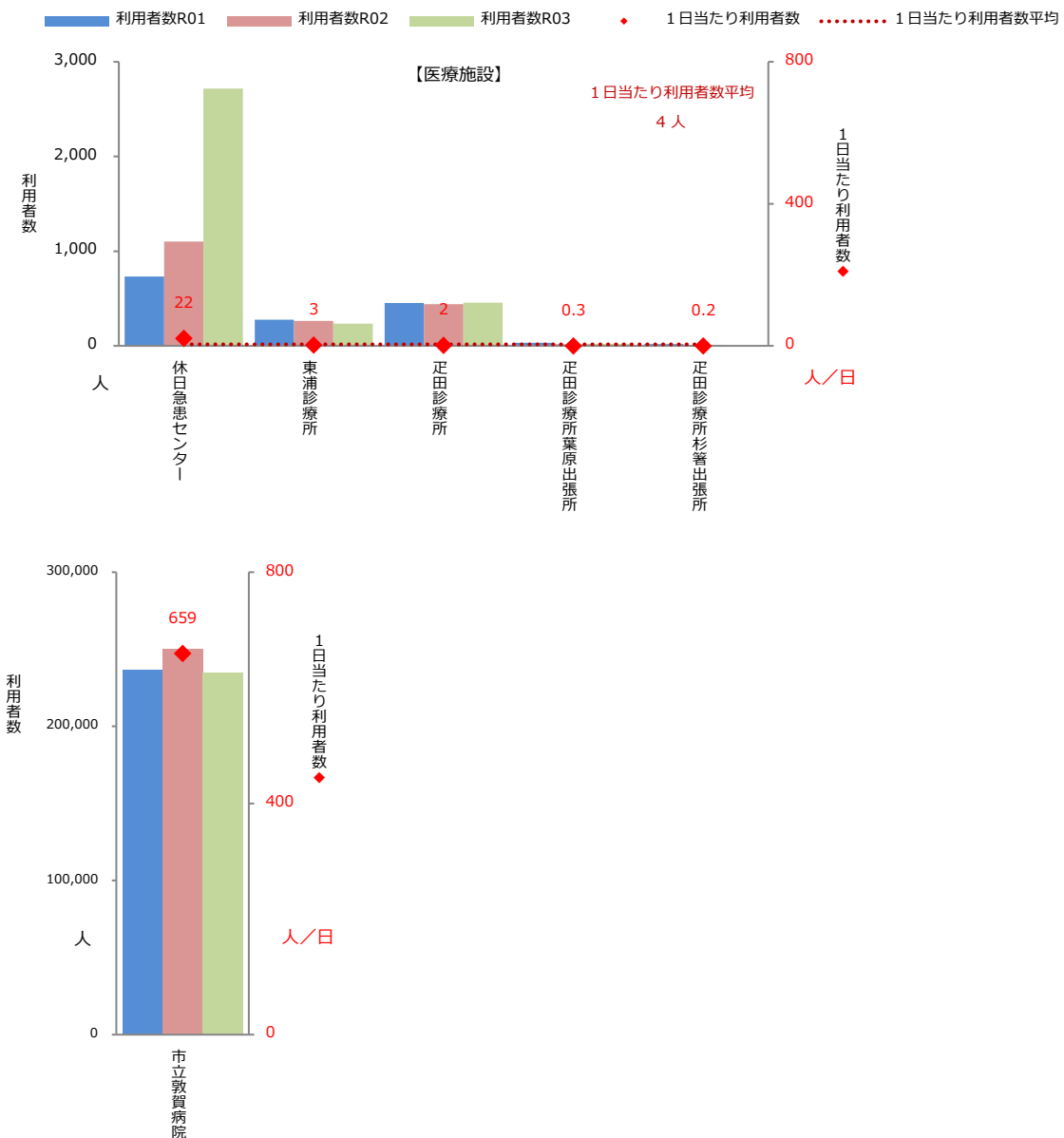
図表2-34 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- ・ 医療施設・市民病院の過去3年間の年間平均利用者数は、休日急患センターで1,517人、4か所の診療所で741人、市立敦賀病院で240,570人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、休日急患センター及び診療所で4人、市立敦賀病院で659人となっています。

図表2-35 利用状況(人)



1 1 供給処理施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、供給処理施設は、4施設、8,783㎡（市全体の2.1%）を有しています。

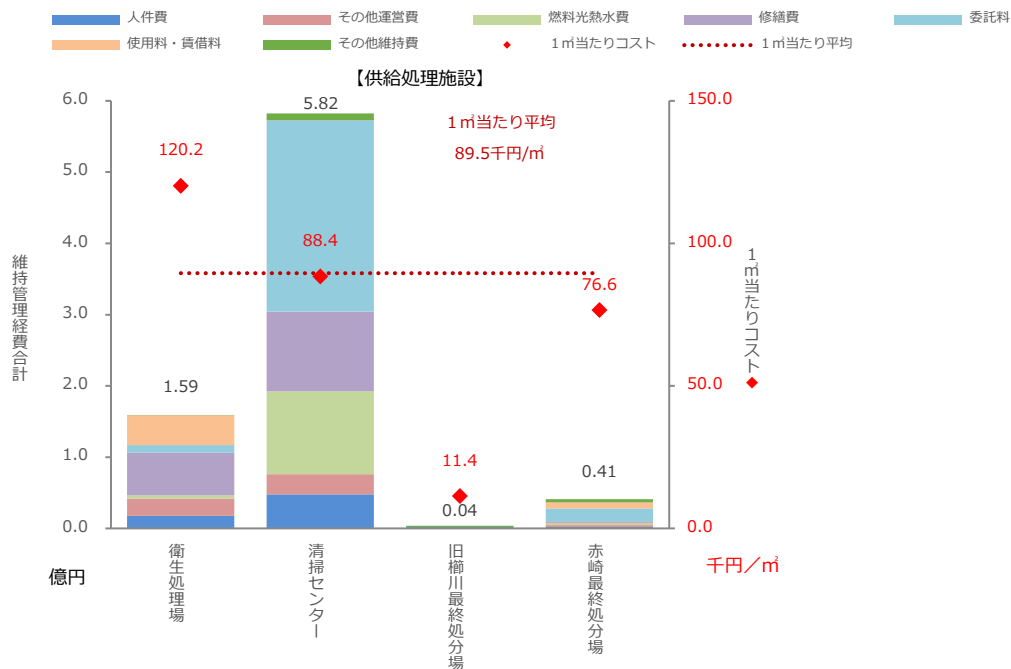
図表2-36 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1人当たり処理実績(t)
供給処理施設	衛生処理場	西地区	直営	1,326	20	36%	120.2	10.4
	清掃センター	松原地区	直営	6,585	31	71%	88.4	14.5
	旧櫛川最終処分場	松原地区	直営	336	31	99%	11.4	-
	赤崎最終処分場	東浦地区	直営	535	16	44%	76.6	11.8

(2) コスト状況

- ・ 供給処理施設にかかる維持管理経費は、総額7.86億円となっています。
- ・ 1㎡当たりでは、89.5千円/㎡となっています。

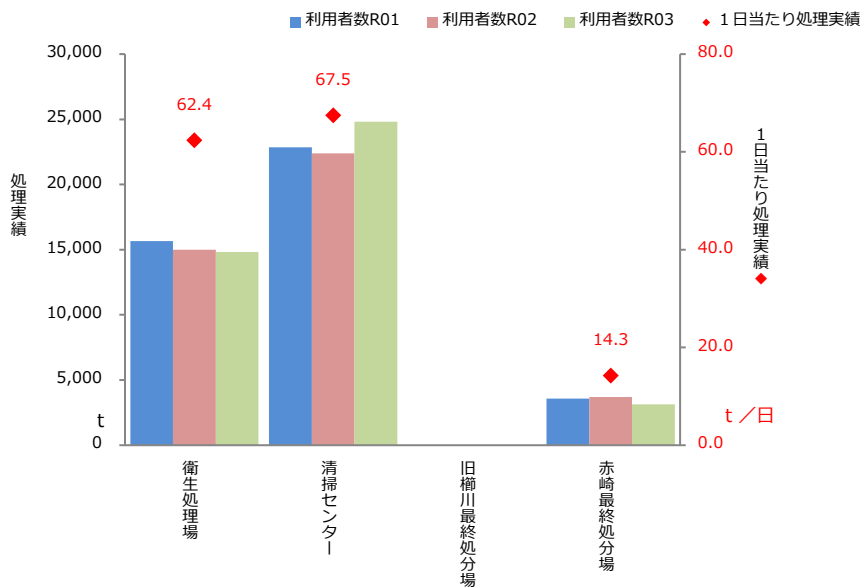
図表2-37 過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト



(3) 利用状況

- 供給処理施設の過去3年間の平均処理実績は、13,988tとなっています。

図表2-38 利用状況 (t)



※ 柳川最終処分場は、現在最終処分場としての利用を行っていないため、処理実績を表示していない

(4) 今後の事業見込み

- 平成29(2017)年2月に本市と美浜町で締結した一般廃棄物の共同処理に関する協定に基づき、金山最終処分場が令和5(2023)年度、新清掃センターが令和8(2026)年度に整備予定となっています。

1 2 その他施設

(1) 施設一覧

- ・ 図表1-4より、その他は、26施設、23,605㎡（市全体の5.8%）を有しています。

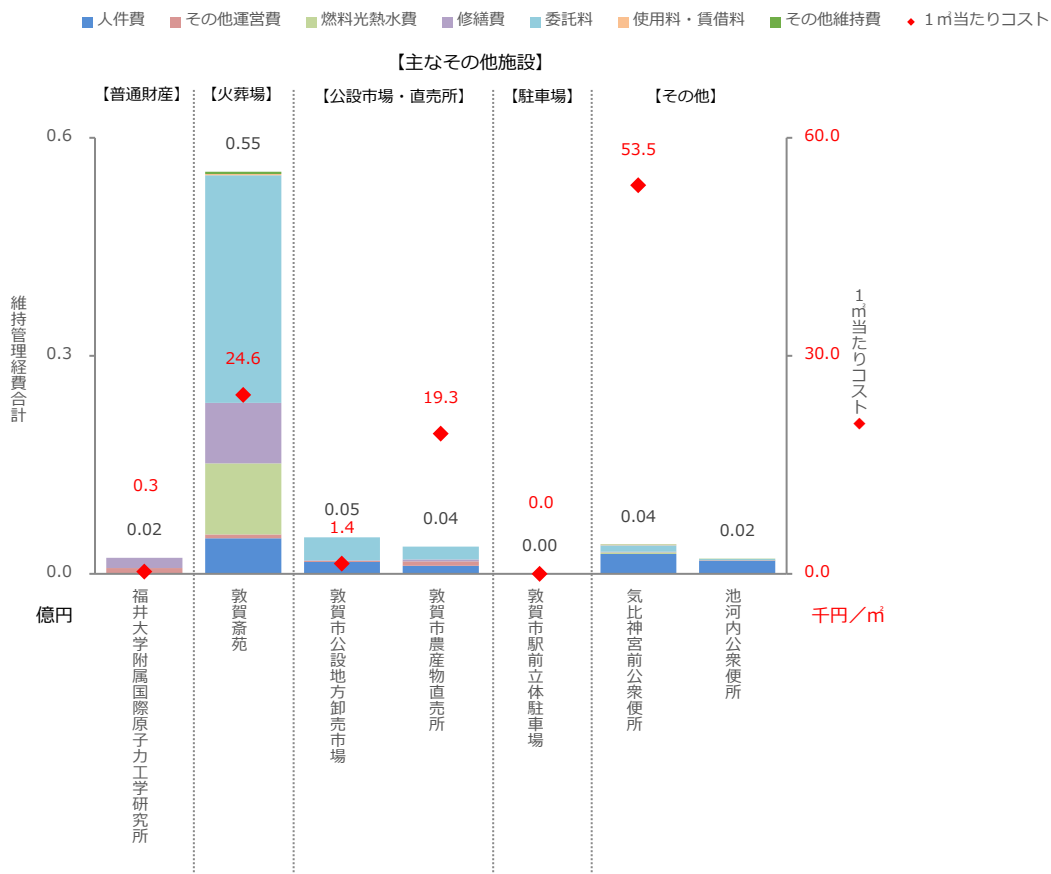
図表2-39 施設の基本情報

機能	施設名称	地区	運営形態	延床面積	経過年	老朽化率	1㎡当たりコスト(千円)	1日当たり利用者数
普通財産	旧と畜場	南地区	直営	331	48	100%	1.2	-
	福井大学附属国際原子力工学研究所	南地区	直営	6,997	11	22%	0.3	-
	旧松原児童クラブ・旧松原児童館	松原地区	直営	302	50	100%	0.1	-
火葬場	墓地（市有共葬墓地）	北地区	直営	39	35	100%	24.5	-
	敦賀斎苑	粟野地区	一部委託	2,246	28	54%	24.6	-
公設市場・直売所	敦賀市公設地方卸売市場	中郷地区	指定管理	3,545	39	84%	1.4	-
	敦賀市農産物直売所	粟野地区	指定管理	194	12	74%	19.3	-
駐車場	敦賀市駅前立体駐車場	南地区	指定管理	9,221	3	7%	0.0	231
その他	気比神宮前公衆便所	北地区	直営	75	28	47%	53.5	-
	博物館通り整備事業用地	西地区	直営	179	不明	0%	0.0	-
	花城公衆便所	松原地区	直営	51	23	59%	14.6	-
	松原公衆便所(林内東)	松原地区	直営	41	20	100%	10.5	-
	観光トイレ（松原神社内）	松原地区	直営	15	25	100%	8.7	-
	ピーチクリーナー格納庫	松原地区	直営	75	26	100%	1.0	-
	資材倉庫	松原地区	直営	20	不明	100%	1.7	-
	松原公園警察官立寄り所	松原地区	直営	10	32	100%	4.8	-
	山小屋	西浦地区	直営	12	45	100%	0.0	-
	白木地区公衆便所	西浦地区	直営	29	22	57%	0.0	-
	名子公衆便所	西浦地区	委託	18	17	100%	33.7	-
	便所（白木1丁目1）	西浦地区	直営	9	32	84%	0.0	-
	池河内公衆便所	東郷地区	直営	10	29	100%	199.9	-
	杉箸農村公園	愛発地区	直営	23	24	100%	14.5	-
	刀根農村公園	愛発地区	直営	16	24	100%	17.2	-
	山農村公園	粟野地区	直営	66	24	66%	4.2	-
	山集落農園管理棟	粟野地区	直営	56	22	57%	4.9	-
	山小屋（野坂山）	粟野地区	直営	24	33	100%	0.0	-

(2) コスト状況

- ・ その他施設にかかる維持管理経費は、総額0.8億円となっています。
- ・ このうち、主な施設の維持管理費経費は図表2-40のとおりです。

図表2-40 主な施設の過去2年間の維持管理経費の合計と1㎡当たりコスト

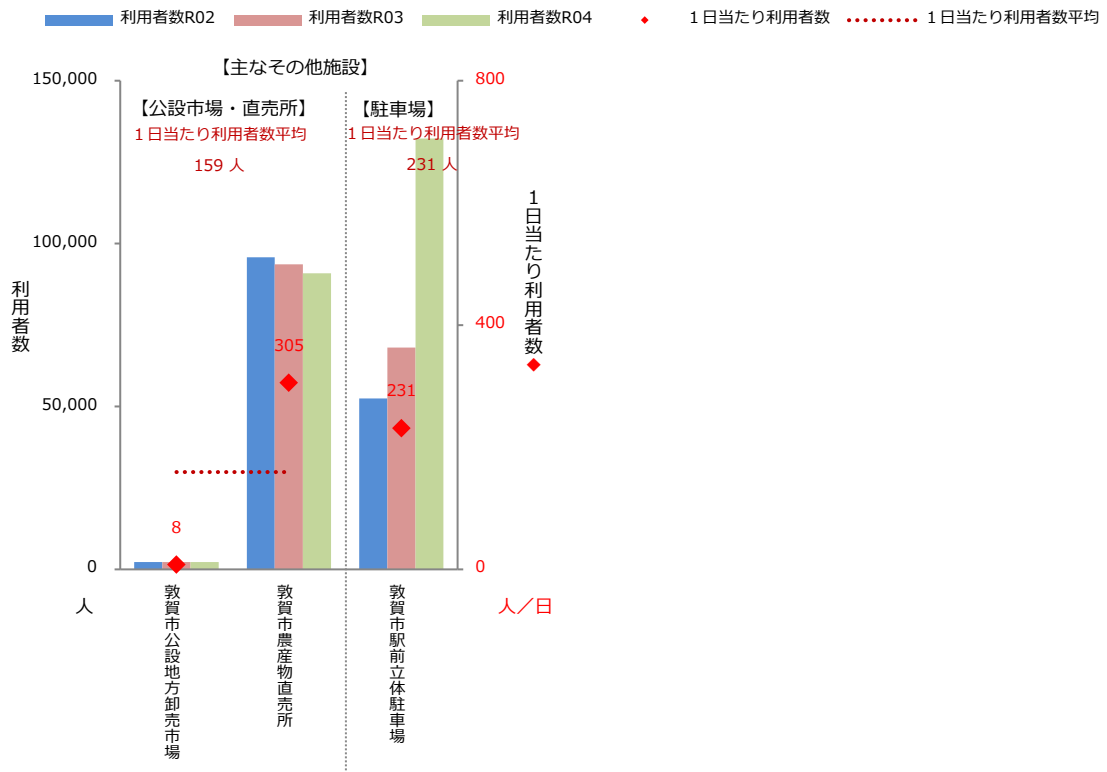


- ※ 池河内公衆便所の1㎡あたりのコストは199.9千円のため、◆はグラフ欄外にある
- ※ 施設の機能がそれぞれ異なるため、主なその他の施設全体の1㎡あたりの平均コストは算出しない

(3) 利用状況

- ・ 図表2-40の主なその他の施設のうち、過去3年間の年間平均利用者数を集計している施設は計3施設で、敦賀市公設卸売市場で2,277人、敦賀市農産物直売所で93,469人、敦賀市駅前立体駐車場で84,278人となっています。
- ・ 1日当たりの利用者数は、敦賀市公設卸売市場で8人、敦賀市農産物直売所で305人、敦賀市駅前立体駐車場で231人となっています。

図表 2-4-1 利用状況 (人)



令和5年度 敦賀市公共施設の現況報告

発行 敦賀市総務部契約管理課公有財産マネジメント推進室 令和6（2024）年3月

住所 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号

電話 0770-22-8105